

# 国民健康保険・後期高齢者医療制度・介護保険 レセプトデータ分析結果



# 急性期機能の堅持は当然ですが、回復期、慢性期、在宅支援機能のあり方や、近隣(市内、市外)医療機関との連携・役割分担を検討する必要があると考えます

## 気仙沼市病院事業の中・長期的なあり方検討時の前提

市立病院が、市内で中核となる急性期の医療機関として急性期機能を堅持すること

## 中・長期的なあり方検討時に、検討の必要性が生じる可能性のある論点

### 急性期機能以外の機能の充実と急性期機能とのバランス

- 市立病院で堅持する急性期機能の必要量(病床数)を見直す必要があるか。
- 上記に併せ、市立病院が、さらに回復期機能を充実させていく必要があるか。
- 市立病院、本吉病院が連携を図りながら、慢性期機能、在宅支援機能を、気仙沼市病院事業として、さらに充実させていく必要があるか。

### 近隣(市内、市外)医療機関との連携・役割分担のあり方

- 仙台市、石巻市、岩手県の医療機関と、どのような連携・役割分担を構築していくべきか。
- 市内の開業医と、外来機能についてどのような連携・役割分担を構築していくべきか。
- 市内介護施設とどのような連携・協力体制を構築していくべきか。

上記を検討する際の検討材料として、国保、後期高齢者、介護のレセプトを分析しています。分析結果を次頁以降に記載しています。

# 市外の医療機関を受診する市民が増加している傾向にあります。医療機能の強化・分担・転換について、あるべき姿を地域医療機関と共に考えていく必要があります

## 国保・後期高齢者レセプトデータサマリ

	患者動向	疾患 / 患者層		論点ポイント
気仙沼市 全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保入院件数、外来件数ともに減少</li> <li>✓ 後期入院は減少し、<b>外来件数が増加</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保の件数の多い新生物・循環器・神経・腎尿路・筋骨格・損傷の入院シェアが低い</li> <li>✓ 特に筋骨格・新生物・循環器などにおいて、外来受診比率と入院比率に乖離(入院シェアが低い)がある</li> <li>✓ 後期のうち腎尿路・筋骨格・耳のシェアが低い</li> </ul>		<b>機能強化</b> 市外への流出率の高く、かつ高単価である医療機能の検討(新生物、循環器、筋骨格)
気仙沼市立 病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保入院・外来件数ともに減少</li> <li>✓ 後期入院・外来件数ともに減少</li> </ul>			
本吉病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保入院・外来件数ともに維持</li> <li>✓ <b>後期入院・外来件数ともに増加</b></li> </ul>			<b>機能分担</b> 市外の医療機関が提供している医療機能と役割分担を明確にする(疾患ごとの急性期機能等)
仙台市	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保入院・外来件数とも減少</li> <li>✓ <b>後期入院・外来件数ともに増加</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新生物・筋骨格・神経・循環器の疾患に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新生物・循環器の高単価が多い</li> </ul>	
石巻市	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保入院は維持、<b>外来件数は増加</b></li> <li>✓ <b>後期入院・外来件数ともに増加</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新生物・循環器の疾患に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新生物の高単価が多い</li> </ul>	<b>機能転換</b> 回復期リハビリテーション病棟の活用や地域包括ケア病棟の検討、市外へ流出している療養患者を市内で完結するのか
岩手県	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>国保入院件数増加</b>、外来件数は維持</li> <li>✓ 後期入院・外来件数ともに維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国保では精神・神経に対応</li> <li>✓ 後期では循環器に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 低単価が多い</li> <li>✓ 後方病床のニーズ</li> </ul>	

# 通所・訪問系のサービス件数が減少しています。地域のニーズや担い手の現状を踏まえた上で、今後どのようなサービスを提供していくのか議論する必要があります

## 気仙沼市介護保険レセプトデータサマリ

### 要支援・要介護認定数の増加

- ✓ 気仙沼市では高齢者人口が増加し、要支援・要介護者数は増加しています。一方で、介護レセプトデータ件数は減少しています

### 施設サービスの増加

- ✓ 通所・訪問・短期入所サービスの件数が減少している中、施設サービスのみ増加しています

### 市外の認知症型サービスの利用

- ✓ 認知症対応型共同生活介護では約半数、認知症対応型通所介護ではほぼ全員が市外のサービスを利用しています

### 論点 ポイント

1

- ✓ 利用件数が増加している施設サービスの充実を図るのか
- ✓ 在宅復帰を目的とした医療サービス・在宅介護サービスの充実を図るのか

2

- ✓ 気仙沼市内で認知症型サービスを充足していくのか、市外との連携を図っていくのか

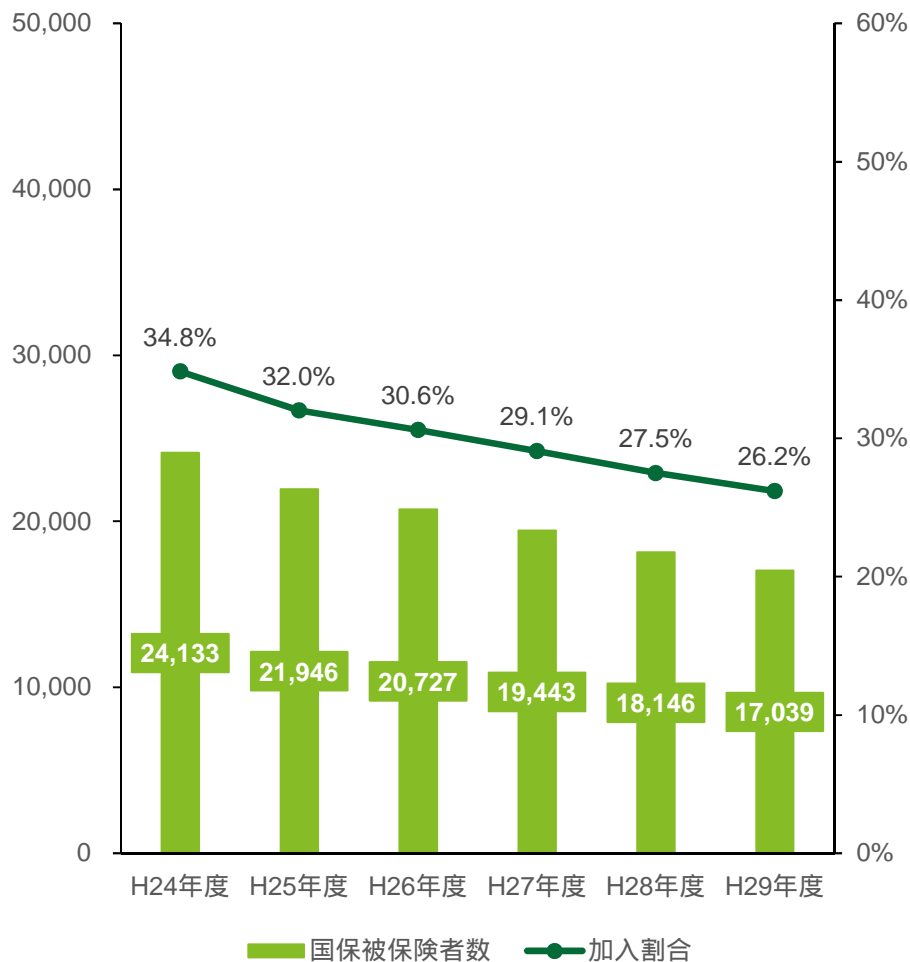
# Appendix 1

~ 国保・後期高齢者レセプトデータ ~

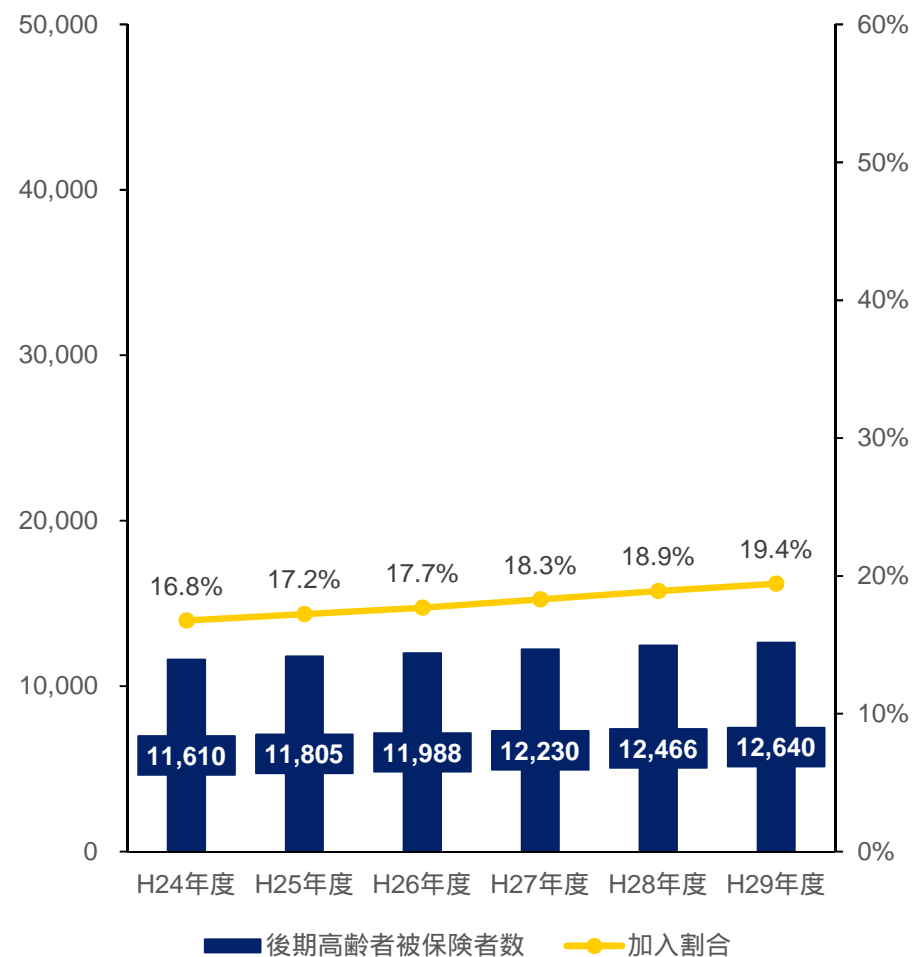
# 国保加入者数は年々減少しています。一方、高齢化に伴い後期高齢者加入者数は増加しています

## 医療保険加入状況

気仙沼市国保加入者数と加入割合(件・%)



気仙沼市後期高齢者加入者数と加入割合(件・%)



# 国保患者の入院は約7割、外来は約9割が市内の医療機関を受診しています。仙台市・石巻市には急性期、岩手県には回復期・慢性期の病院に多く流出しています

## 国保レセプトデータの患者動向概観

### 気仙沼市国保 患者動向

#### 【入院】

- 全体の入院件数が減少、特に市内の医療機関への入院件数減少割合が市外の医療機関への入院件数の減少割合よりも大きくなっている。
- 仙台市内の医療機関の入院件数割合が増加傾向にある。
- 気仙沼市内の医療機関で入院する患者は70%台前半で、減少傾向で推移している。
- 国保入院患者の疾患構成を見ると、精神が全体の約1/3を占め、2番目に多い新生物と合わせると半数を占める。次いで、循環器、消化器と続いている。
- 市内医療機関の入院率(シェア)が70%を超えている疾患は精神・内分泌・妊娠・消化器・眼・皮膚・血液である。
- 仙台市の医療機関には、新生物・筋骨格・神経・循環器、石巻市には新生物、岩手県には精神・神経の患者の流出が多い。
- 仙台市、石巻市には急性期機能の病院へ、岩手県には回復期・慢性期の病院へ、患者が多く流出している傾向にある。

#### 【外来】

- 全体の外来件数が減少し、気仙沼市内の件数、比率ともに減少している。仙台市は件数が減少しているものの、比率は増加傾向にある。
- 気仙沼市内の医療機関で受診する外来患者は90%台前半で、減少傾向で推移している。
- 国保外来患者の疾患構成を見ると循環器、眼、内分泌、筋骨格で半数を占める。
- 外来における市内医療機関への受診率は各疾患とも高い傾向にある。70%未満は周産期、先天奇形であるが、元々の件数自体が少ない。
- 診療科によって入院と外来の市内医療機関の受診率に乖離が大きく、外来で市内の医療機関を受診しているが、入院時に流出している可能性がある。機能分担が進んでいる可能性もある。

# 国保患者以上に、後期高齢者の市内医療機関の受診割合は高い状況にあります。 仙台市・石巻市・岩手県への流出傾向は、国保とほぼ同様です

## 後期高齢者レセプトデータの患者動向概観

### 気仙沼市後期高齢者 患者動向

#### 【入院】

- 全体の入院件数は平成27年から平成28年にかけて増加したが、その後平成28年から平成29年にかけては減少している。
- 仙台市への入院件数は増加し続けている。
- 疾患別に見ると、循環器が最も多く、新生物、神経、精神と続き、この4疾患で約半数を占める。
- 気仙沼市内の医療機関で入院する患者は80%台前半で、減少傾向で推移している。
- ほとんどの疾患で市内の医療機関への入院率が70%以上となっているが、腎尿路、筋骨格、耳は70%に達していない。
- 国保入院患者の傾向と異なり、先天奇形や新生物、循環器を中心に市内医療機関への入院率が高い。
- 仙台市の医療機関には新生物・循環器・筋骨格・腎尿路、石巻市には新生物・循環器で入院し、岩手県には千厩病院、希望ヶ丘病院といった後方病床を持つ病院への入院が多い。
- 仙台市、石巻市には急性期機能の病院へ、岩手県には回復期・慢性期の病院へ、患者が多く流出している傾向にある。

#### 【外来】

- 全体の外来件数は増加し、それぞれの地域別の外来件数比率は横ばいである。
- 気仙沼市内の医療機関で受診する外来患者は95%程度で、横ばいで推移している。
- 疾患別に見ると、循環器が最も多く、次いで消化器、筋骨格の3疾患で半数以上を占める。その他に眼、内分泌、神経と続く。
- 外来における市内の医療機関への受診率は各疾患において高い傾向にある。その中では新生物、血液、耳で受診率がやや低い。



# ① 気仙沼市国民健康保険レセプトデータ詳細

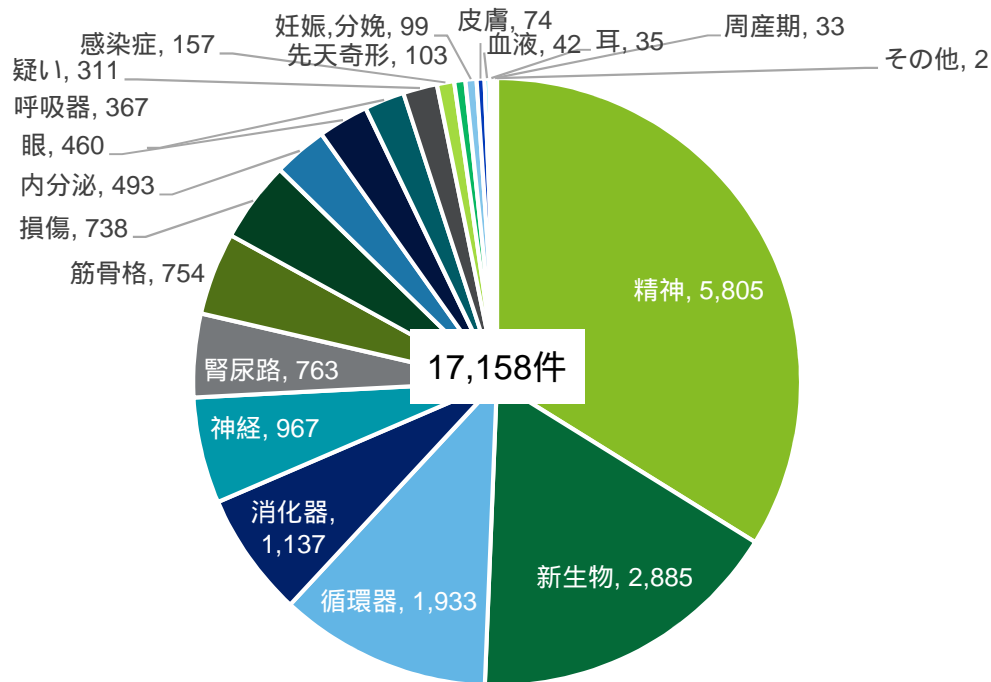
【分析データについて】

- 年度集計(毎年4月~3月)データとなっています。
- 平成30年度は9月までのデータを対象としています。

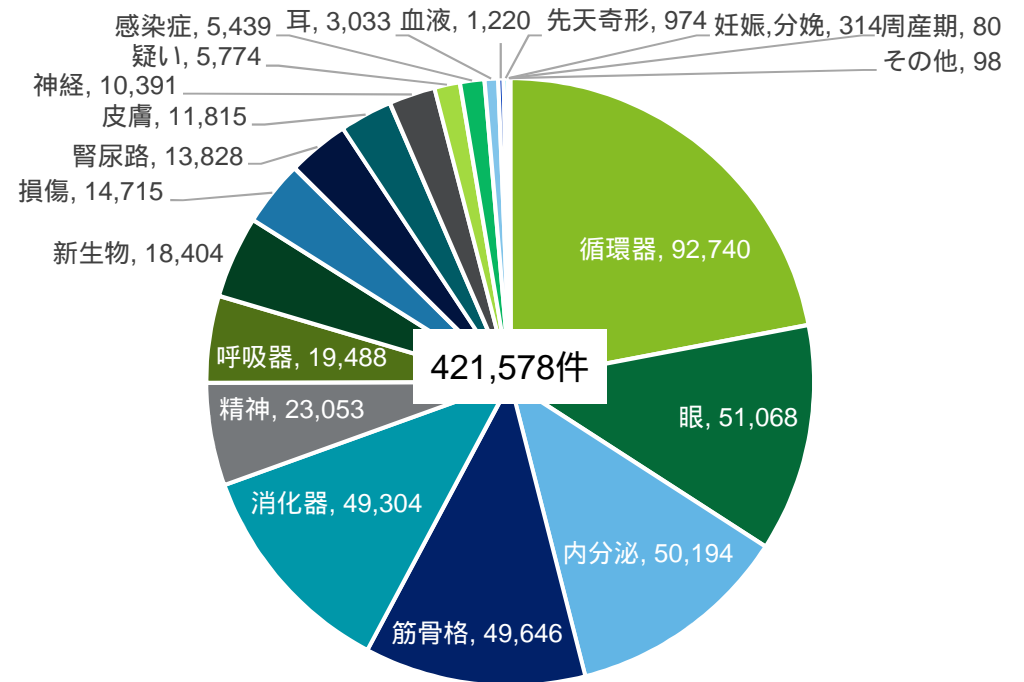
# 国保患者における入院需要は、精神、新生物、循環器の順に多く、外来需要は循環器、眼、内分泌の順に多くなっています

## 気仙沼市国保レセプトデータ分析による疾病大分類別の入院・外来患者数 (H27年度～H30年9月迄)

気仙沼市国保患者の疾病大分類別入院患者数(件)



気仙沼市国保患者の疾病大分類別外来患者数(件)



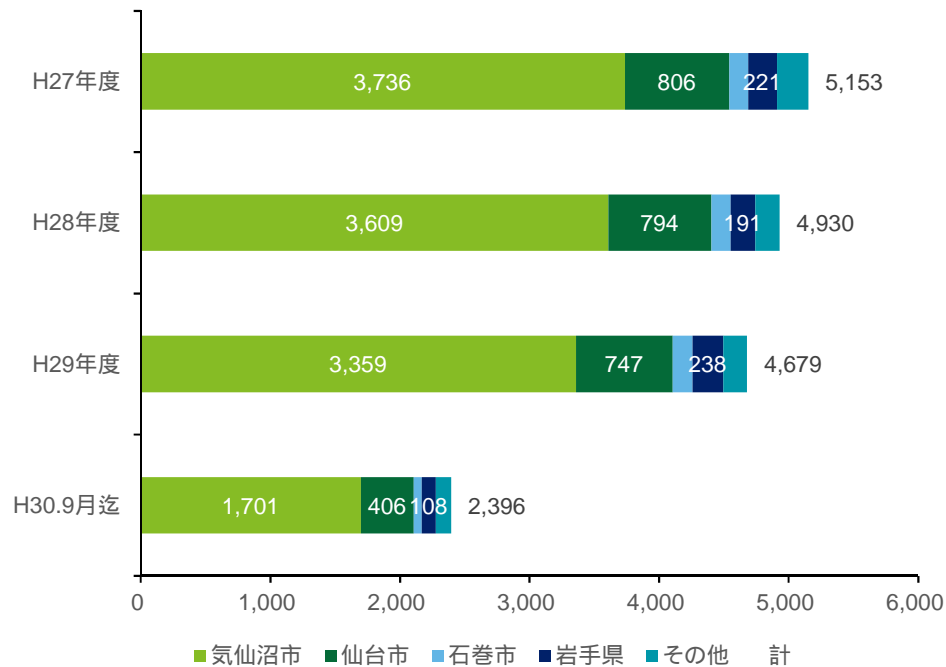
- H27年からH30年9月にかけて気仙沼市国保患者の入院患者数では、精神が最も多く、次いで新生物、循環器、消化器、神経の疾患で7割以上を占めています

- H27年からH30年9月にかけて気仙沼市国保患者の外来患者数では、循環器が最も多く、次いで眼、内分泌、筋骨格の疾患で半数以上を占めています

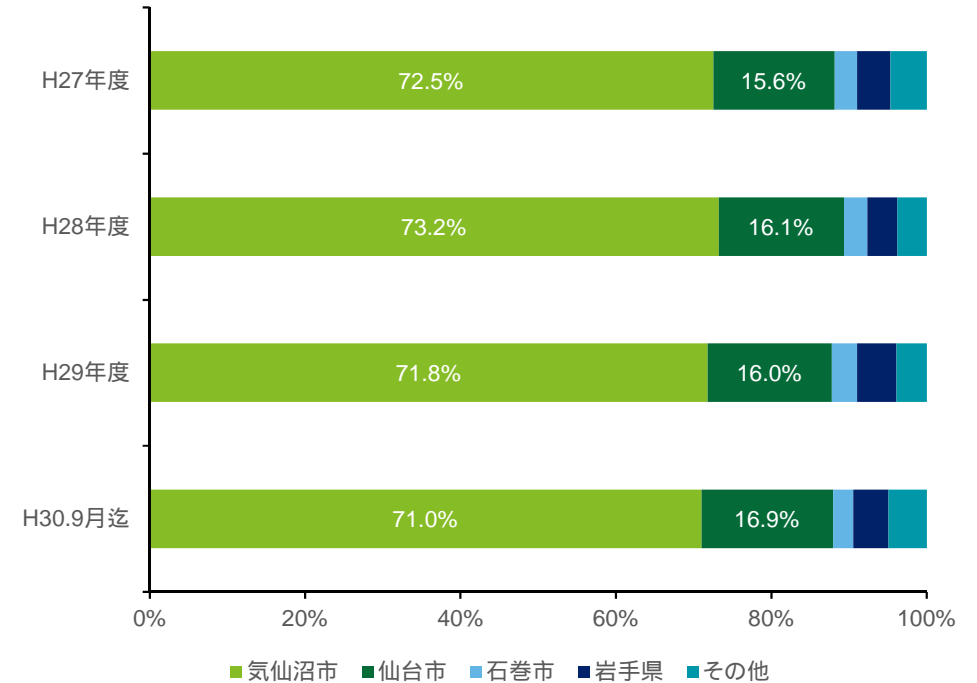
# 国保の入院患者数は年々減少しており、特に気仙沼市内の医療機関への入院患者数の減少が大きいいため、地域別入院患者割合も減少しています

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける気仙沼市の入院件数の状況 (H27年度～H30年9月迄)

—— 気仙沼市国保患者の地域別入院患者数の推移 (件) ——



—— 気仙沼市国保患者の地域別入院患者数割合の推移 (%) ——



- ・ 気仙沼市国保レセプトデータにおける入院患者数は、年々減少しています
- ・ H29年の入院患者数は、気仙沼市、仙台市ともに減少していますが、岩手県は増加しています

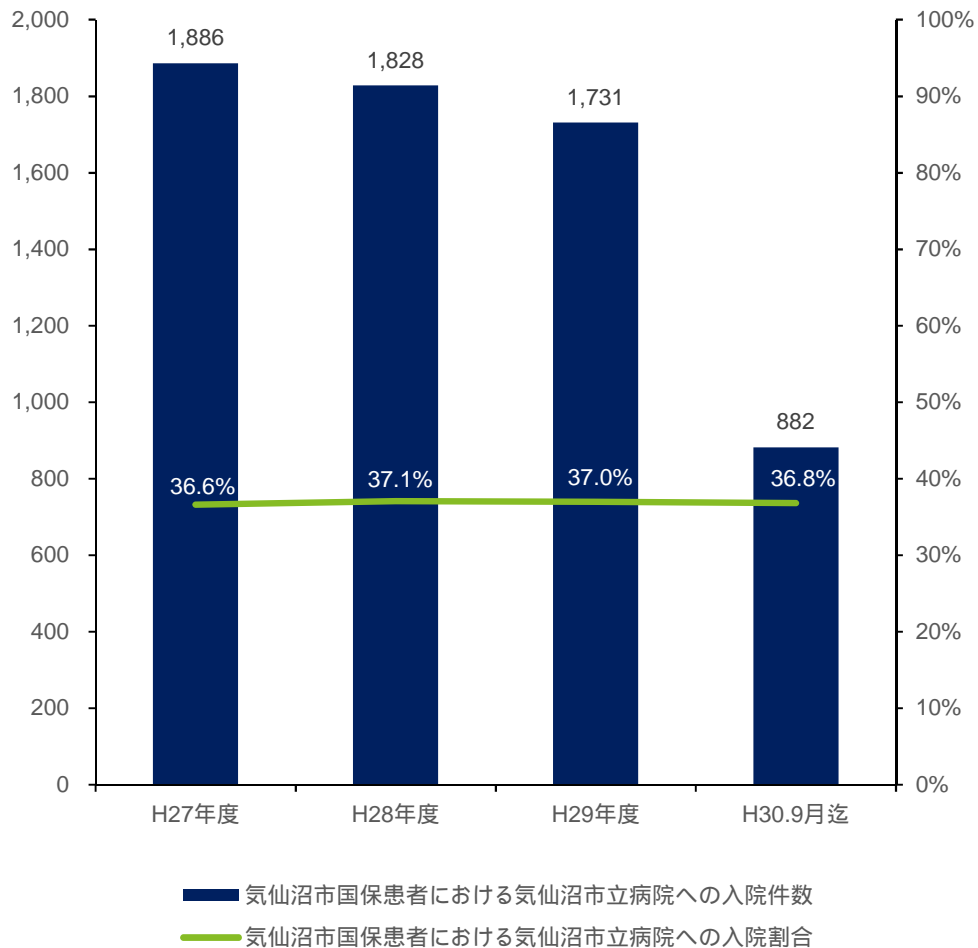
- ・ 気仙沼市国保レセプトデータにおける気仙沼市内医療機関への入院患者割合は、各年とも70%以上を維持しています
- ・ 仙台市内医療機関への入院患者割合が年々増加しています

出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

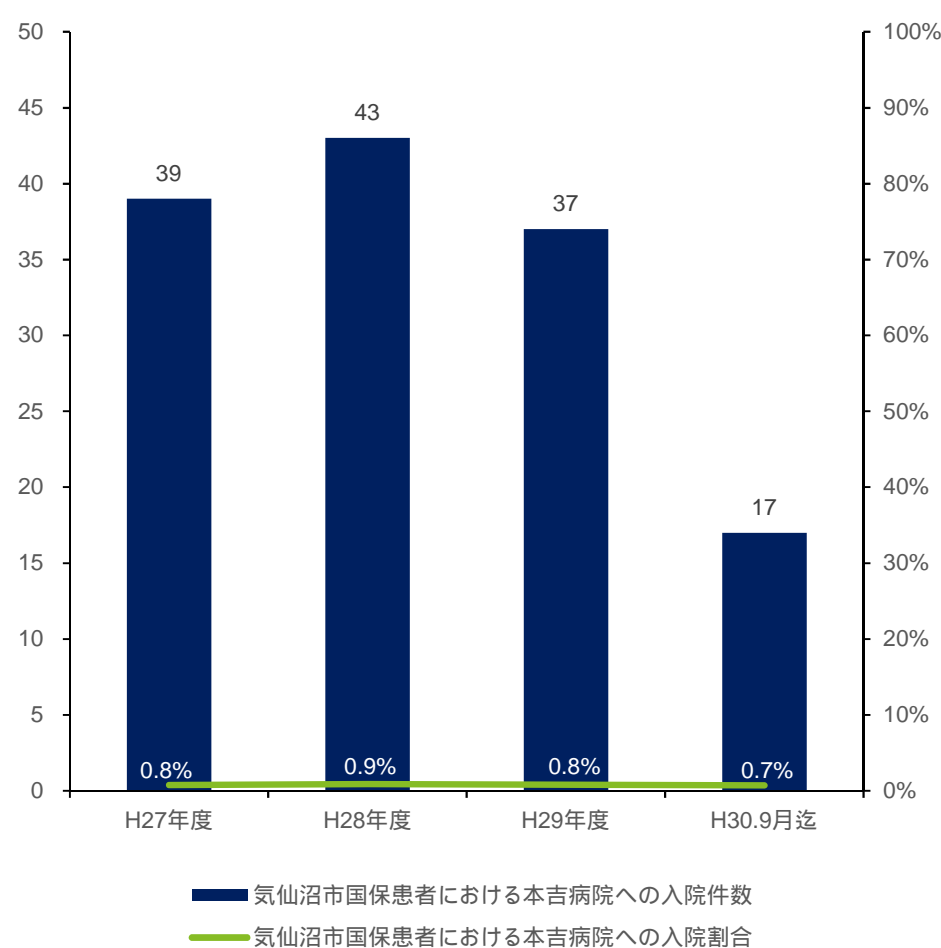
# 気仙沼市国保患者における気仙沼市立病院の入院患者数は年々減少していますが、気仙沼市の国保入院患者に占める割合は37%前後を維持しています

気仙沼市国保レセプトデータにおける気仙沼市立病院・本吉病院への入院患者数の経年分析(H27年度～H30年9月迄)

気仙沼市国保患者における気仙沼市立病院への入院患者数の推移(件・%)



気仙沼市国保患者における本吉病院への入院患者数の推移(件・%)

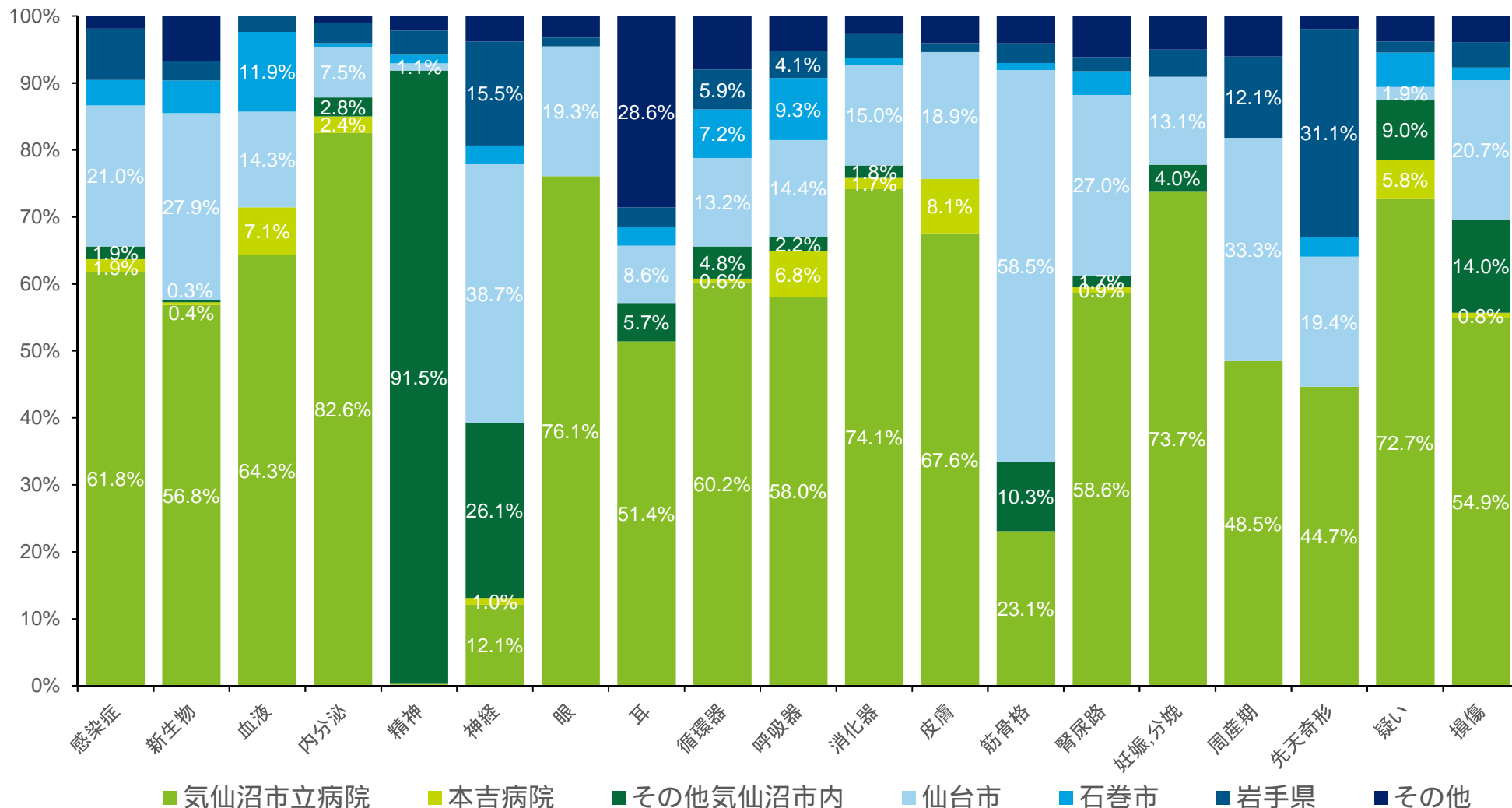


出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 周産期・筋骨格・神経の国保入院患者のうち3割以上は仙台市内に、先天奇形の3割以上は岩手県内に流出しています

気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の入院患者数状況 (H27年度~H30年9月迄)

H27年度～H30年9月迄の気仙沼市国保患者の地域別のシェア(入院件数ベース)(%)



出所:気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

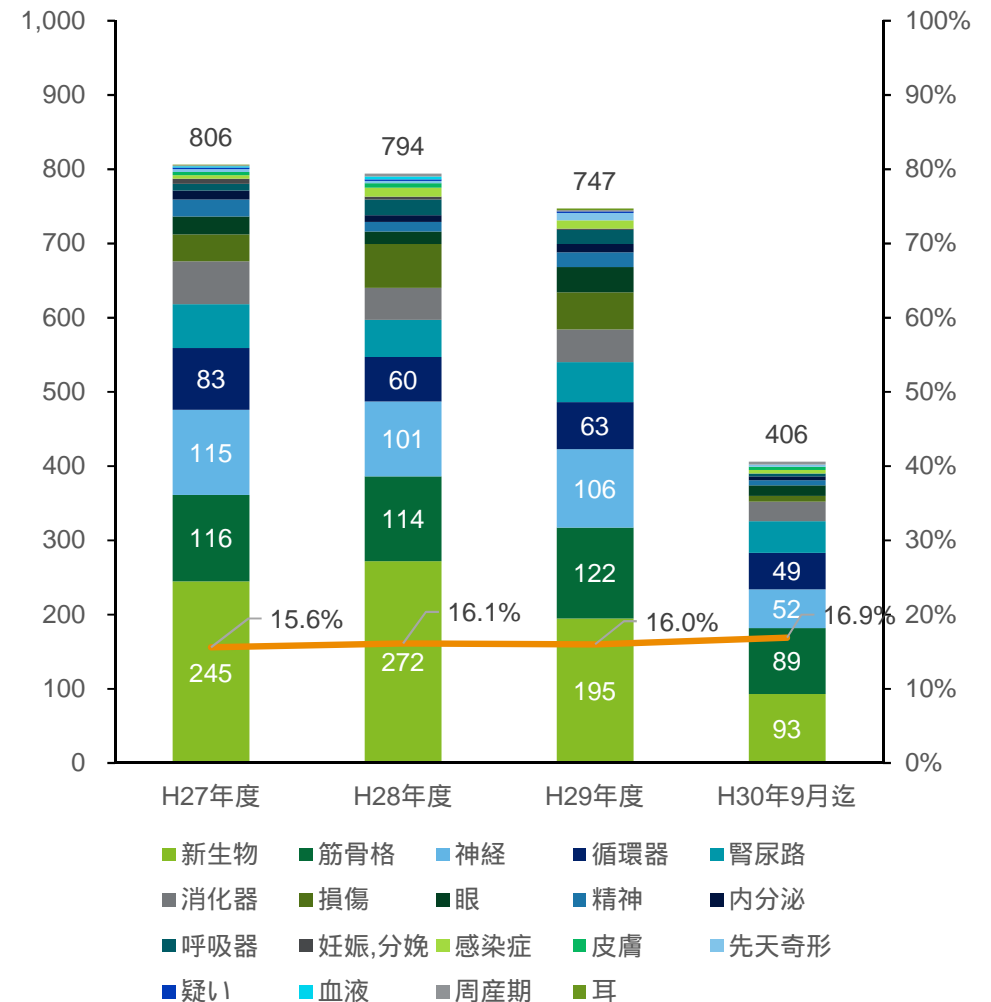
# 仙台市へ流出している入院患者数は減少傾向にありますが、国保入院患者に占める割合は増加傾向にあります

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の仙台市への流出患者数推移 (H27年度～H30年9月迄)

仙台市への流出患者の入院先医療機関  
(上位10病院)(件)

医療機関名	病床数	機能	H27年度	H28年度	H29年度	H30.9月迄	計
東北大学病院	1,185	高 急 788 397	215	196	151	74	636
仙台西多賀病院	480	急 回 慢 90 100 290	72	79	98	48	297
仙台病院	428	急 418	62	70	63	54	249
仙台オープン病院	320	高 急 18 302	70	58	57	26	211
仙台厚生病院	409	高 急 178 231	49	53	61	45	208
宮城病院	344	急 回 慢 60 44 240	49	49	50	27	175
東北医科薬科大学病院	420	高 急 8 412		55	39	18	112
東北労災病院	548	高 急 回 8 496 44	27	27	22	8	84
仙台医療センター	650	高 650	43	40			83
東北公済病院	385	急 回 305 80	20	17	12	5	54

仙台市への流出入院患者数の推移と  
全体の入院患者数に対する割合(件・%)

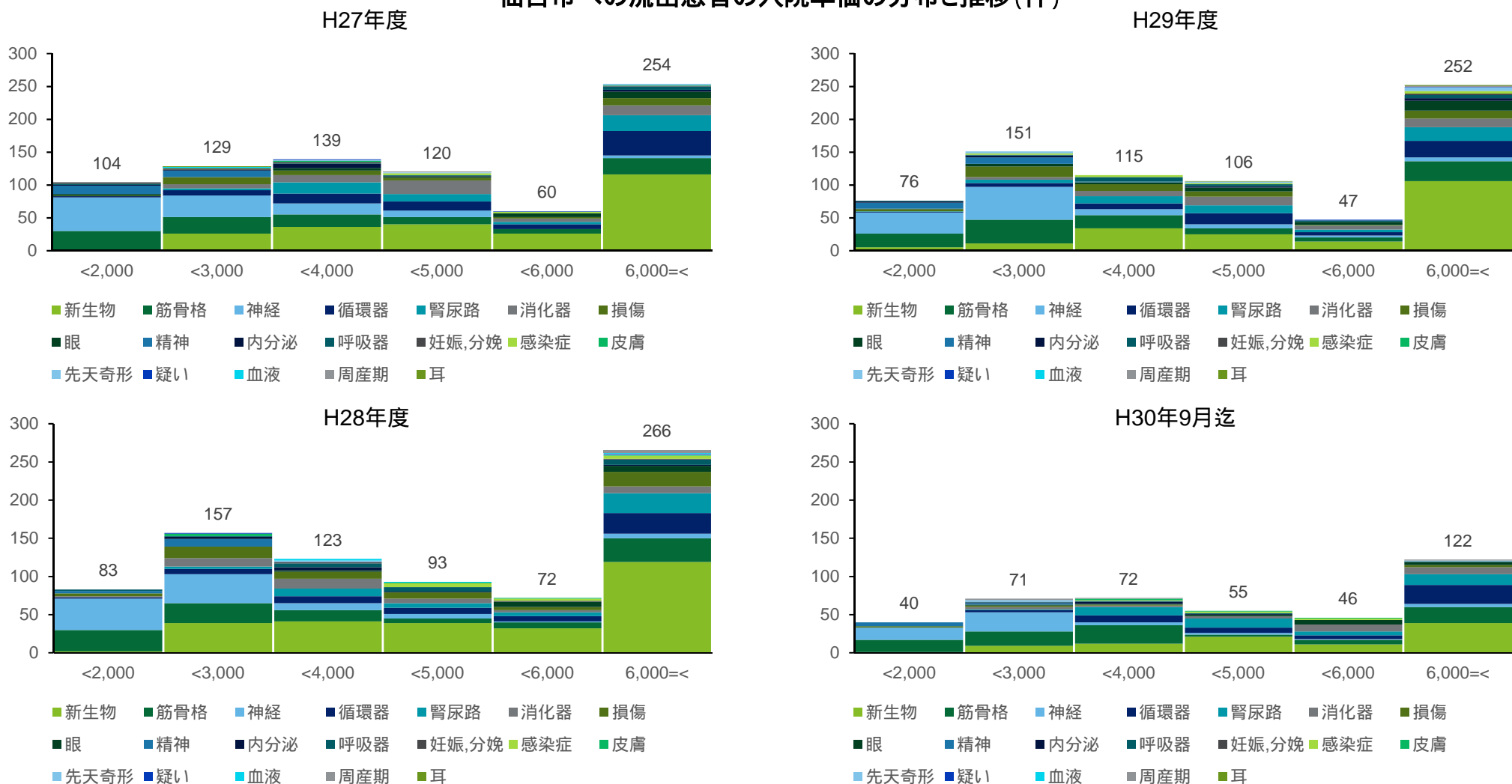


出所:気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 仙台市へ流出している入院患者は、6,000点以上の高単価な患者が多くなっています

気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の仙台市への流出入院患者数推移 (H27年度～H30年9月迄)

仙台市への流出患者の入院単価の分布と推移(件)



出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成

疾病欄の不備除く

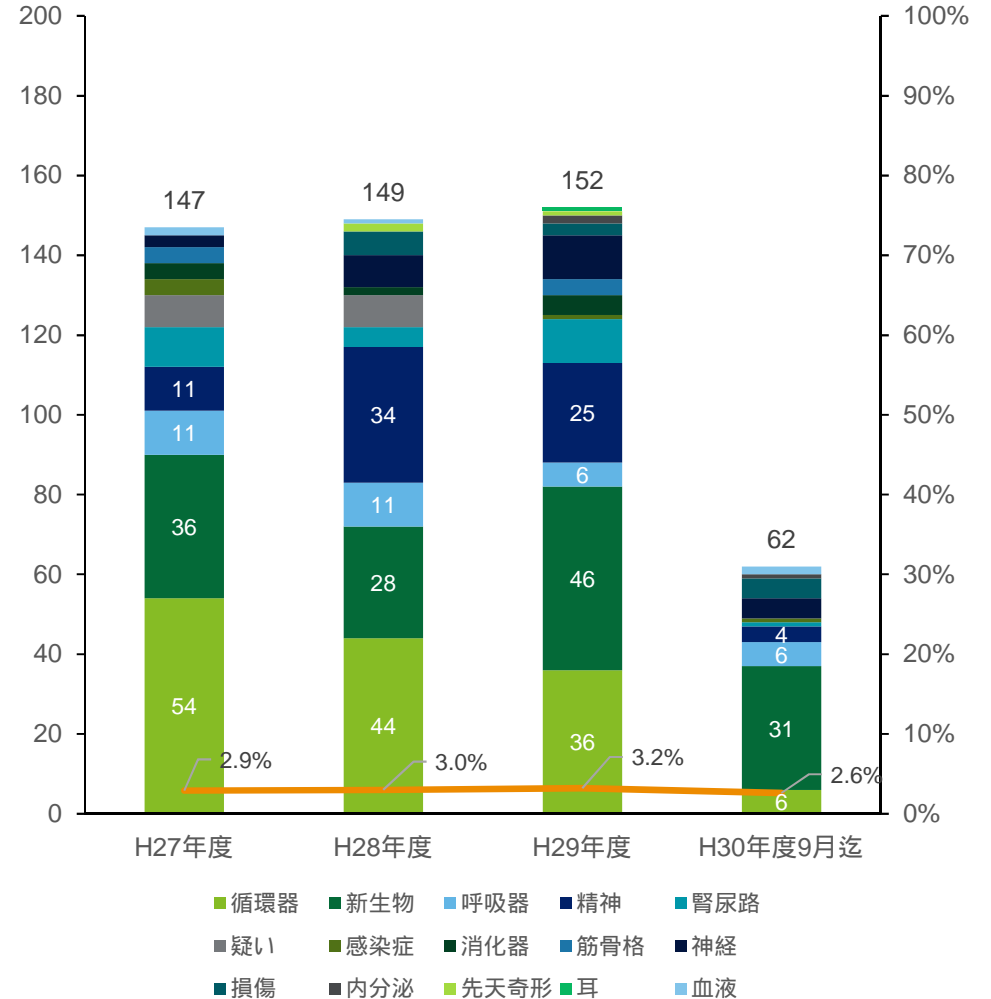
# 石巻市へ流出している入院患者数は年間150件程度の状況であり、国保入院患者全体の約3%の割合で推移しています

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の石巻市への流出入院患者数推移 (H27年度～H30年9月迄)

石巻市への流出患者の入院先医療機関 (件)

医療機関名	病床数	機能	H27年度	H28年度	H29年度	H30.9月迄	計
石巻赤十字病院	464	高急 40 424	72	59	88	47	266
齋藤病院	179	急回慢 46 48 85	62	54	31	1	148
こだまホスピタル	300	精 300	10	22	24	8	64
鹿島記念病院	113	精 115	3	12	2		17
石巻ロイヤル病院	230	急回慢 60 60 110		2	6	6	14
あべクリニック産科婦人科	17	急 17			1		1

石巻市への流出入院患者数の推移と全体の入院患者数に対する割合(件・%)



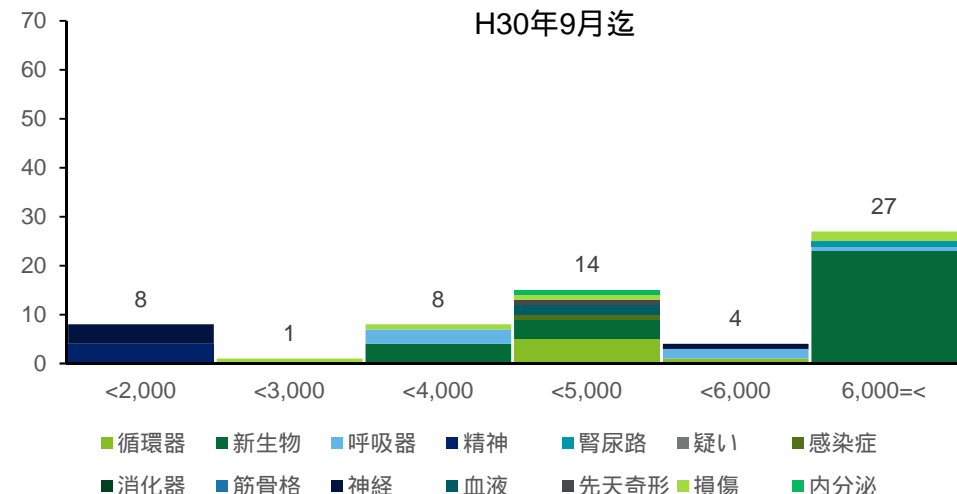
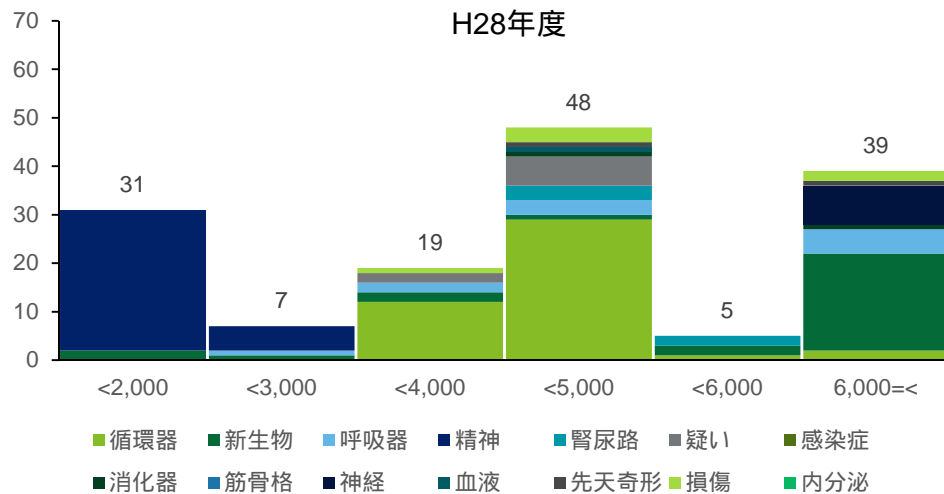
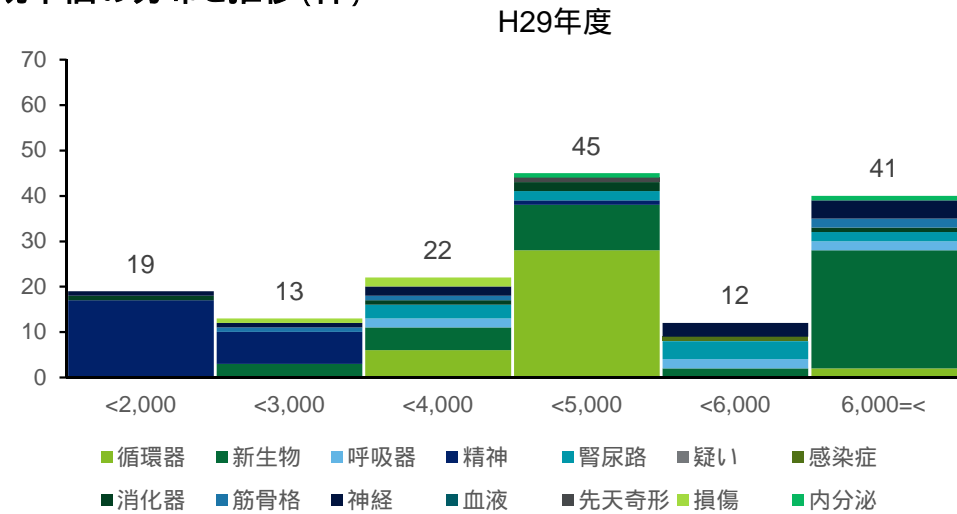
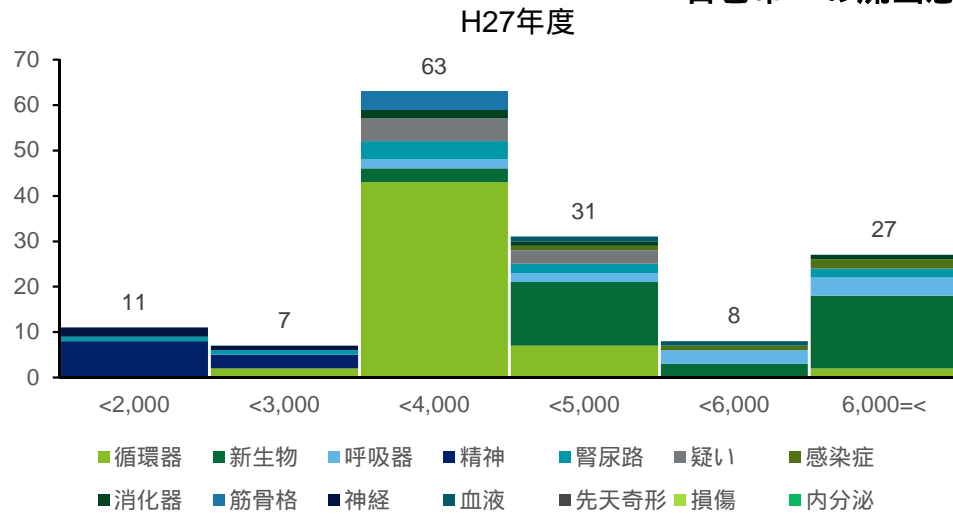
出所:気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く



# 石巻市へ流出している入院患者は、3,000～5,000点が中心ですが、6,000点以上の新生物疾患が年々増加している状況です

気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の石巻市への流出入院患者数推移 (H27年度～H30年9月迄)

石巻市への流出患者の入院単価の分布と推移(件)



出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成

疾病欄の不備除く

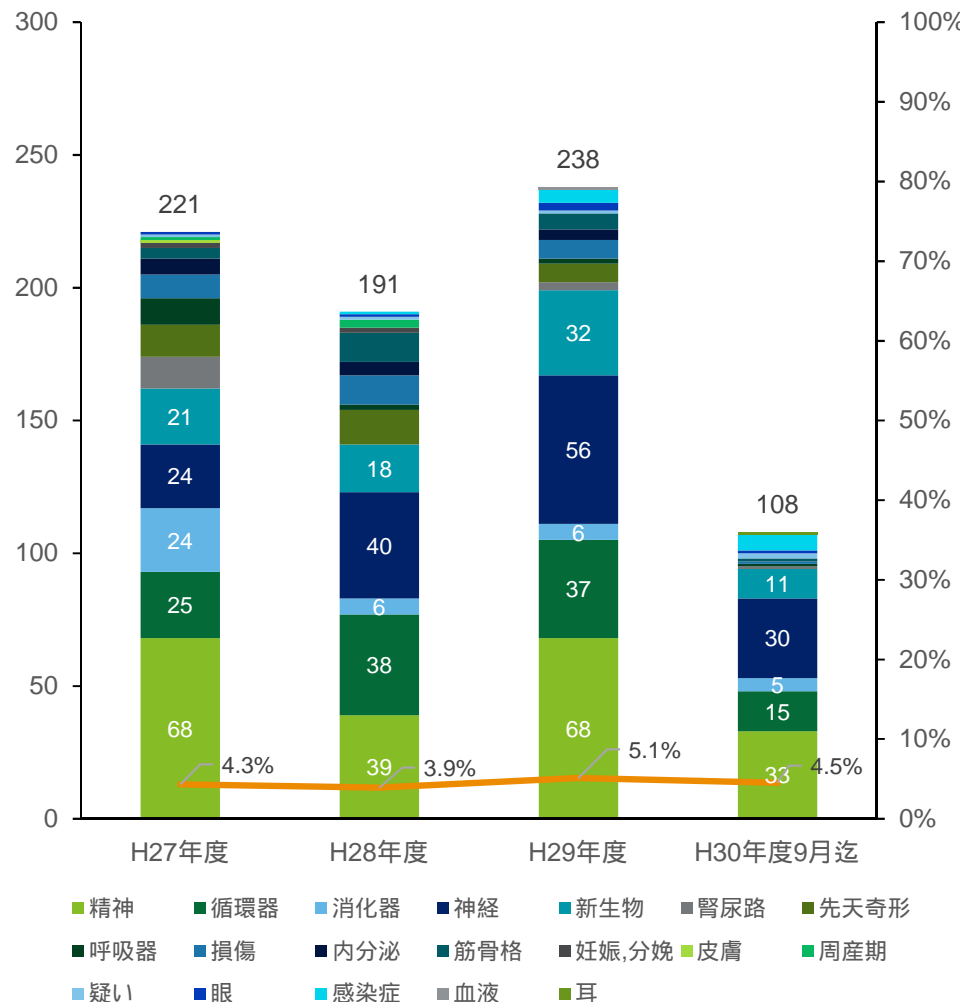
# 岩手県へ流出している入院患者数は年間190~240件程度の状況ですが、H28年度からH29年度にかけて約50件増加しています

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の岩手県への流出患者推移 (H27年度～H30年9月迄)

岩手県への流出患者の入院先医療機関  
(上位10医療機関)(件)

医療機関名	病床数	種類	H27年度	H28年度	H29年度	H30.9月迄	計
花巻病院	60	慢 60	17	34	33	9	93
岩手病院	240	回 慢 50 190	15	27	37	13	92
希望ヶ丘病院	60	慢 60	29	19	12	4	64
岩手県立大船渡病院	370	高 急 回 63 241 46	29	16	15	2	62
岩手県立南光病院	359	精 359	27	7	9	5	48
岩手県立磐井病院	305	急 305	18	12	6	1	37
岩手医科大学附属病院	1,088	高 急 970 118	14	12	7	3	36
美希病院	249	急 慢 44 205	7	12	14	3	36
釜石のぞみ病院	154	急 慢 52 102	1	12	10	3	26
岩手県立千厩病院	152	急 回 117 35	9	4	8	1	22

岩手県への流出入院患者数の推移と  
全体の入院件数に対する割合(件・%)

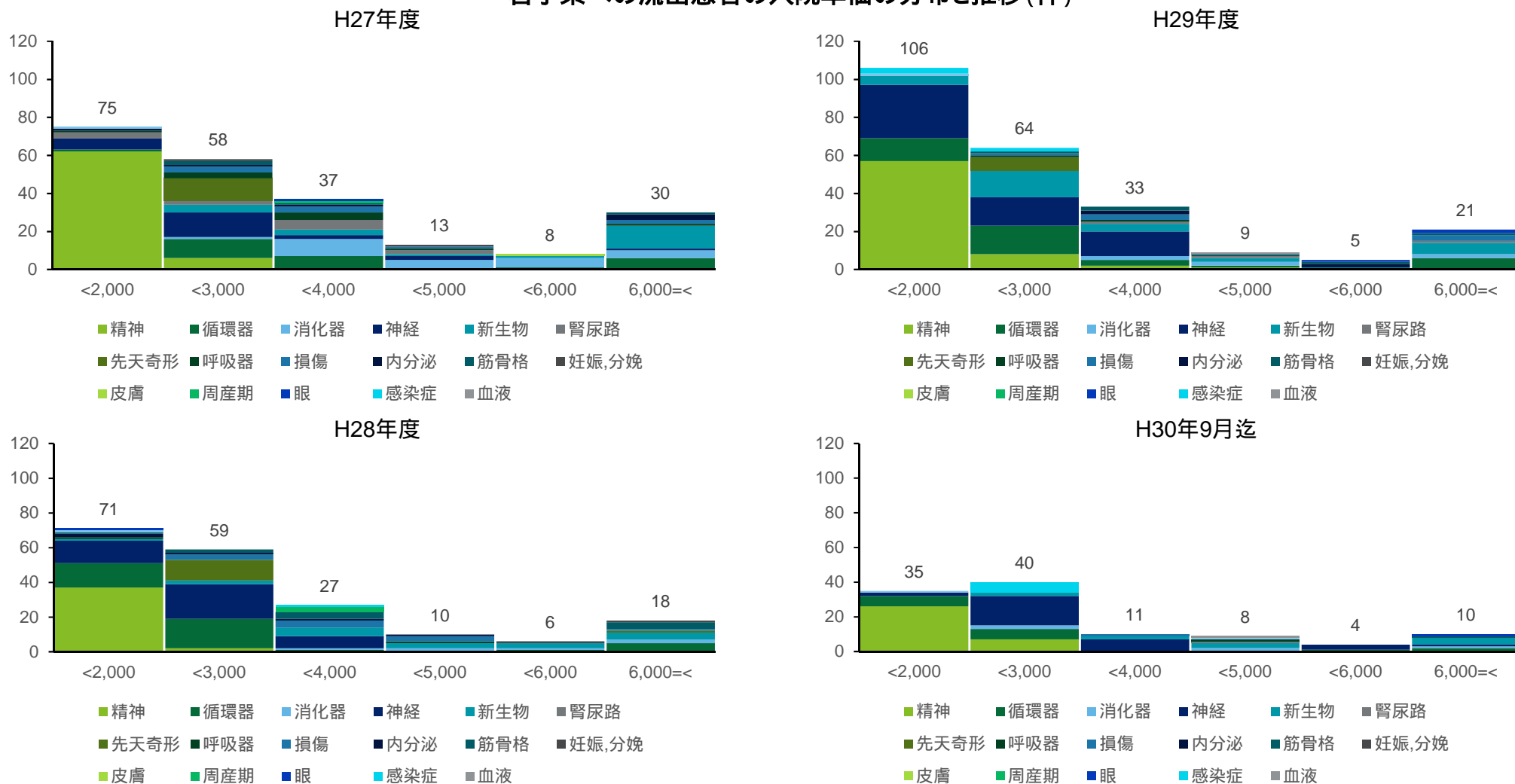


出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 岩手県へ流出している入院患者は3,000点以下が多く、精神疾患が大半を占めています

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける疾病大分類別の岩手県への流出入院患者数推移 (H27年度～H30年9月迄)

岩手県への流出患者の入院単価の分布と推移(件)

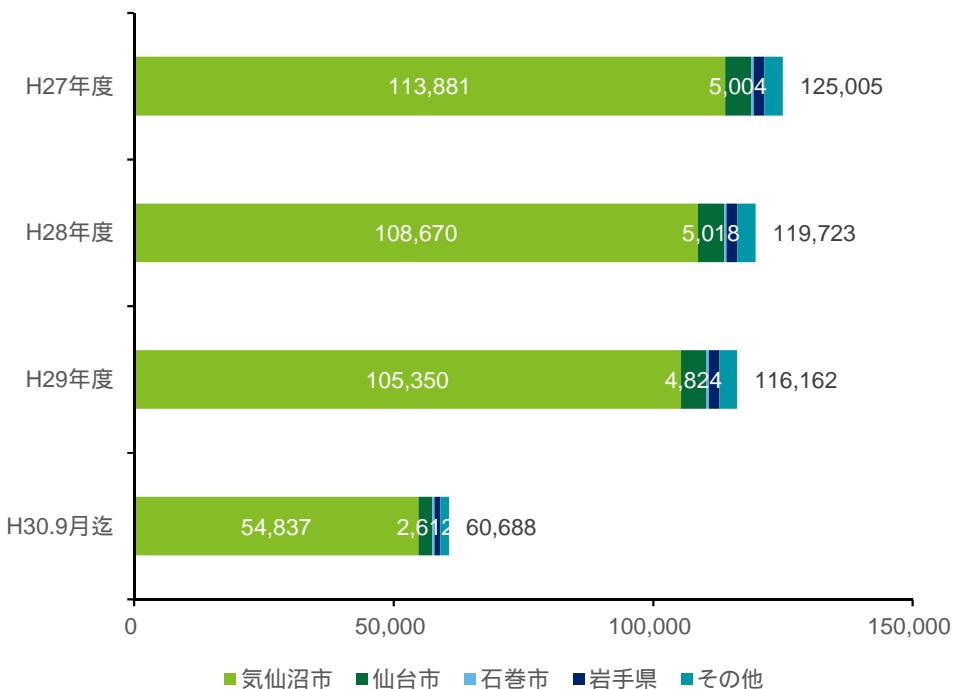


出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

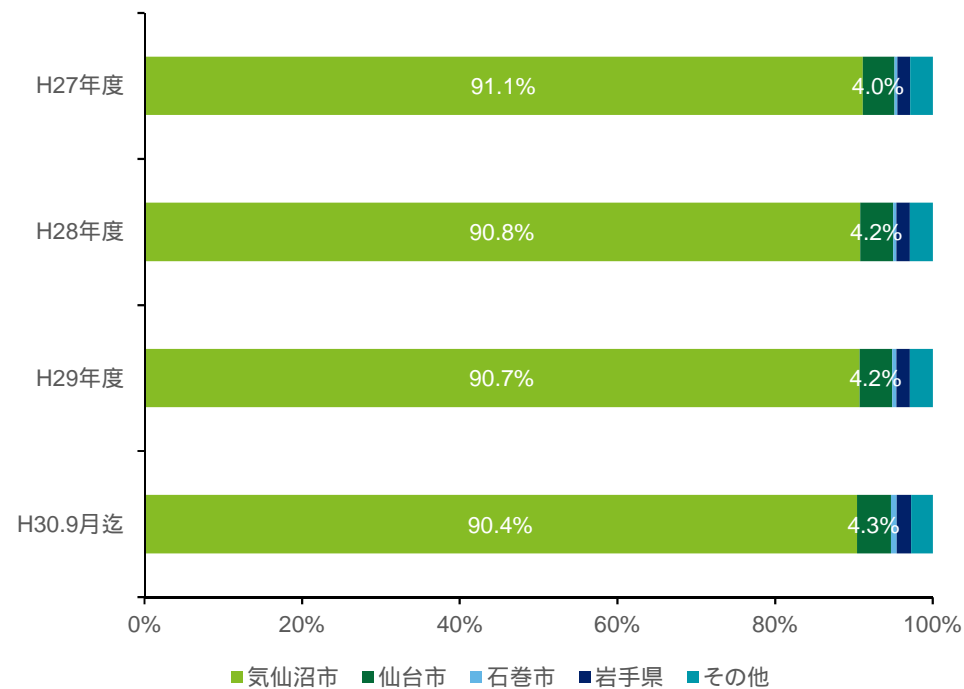
# 気仙沼市国保患者の外来患者のうち、9割以上が気仙沼市内の医療機関を受診しています

## 気仙沼市国保レセプトデータにおける地域別の外来患者数・割合の推移 (H27年度～H30年9月迄)

—— 気仙沼市国保患者の地域別の外来患者数の推移 (件) ——



—— 気仙沼市国保患者の地域別外来患者数割合の推移 (%) ——



- 気仙沼市国保患者における外来患者数は、H27年度からH29年度にかけて減少傾向にあります

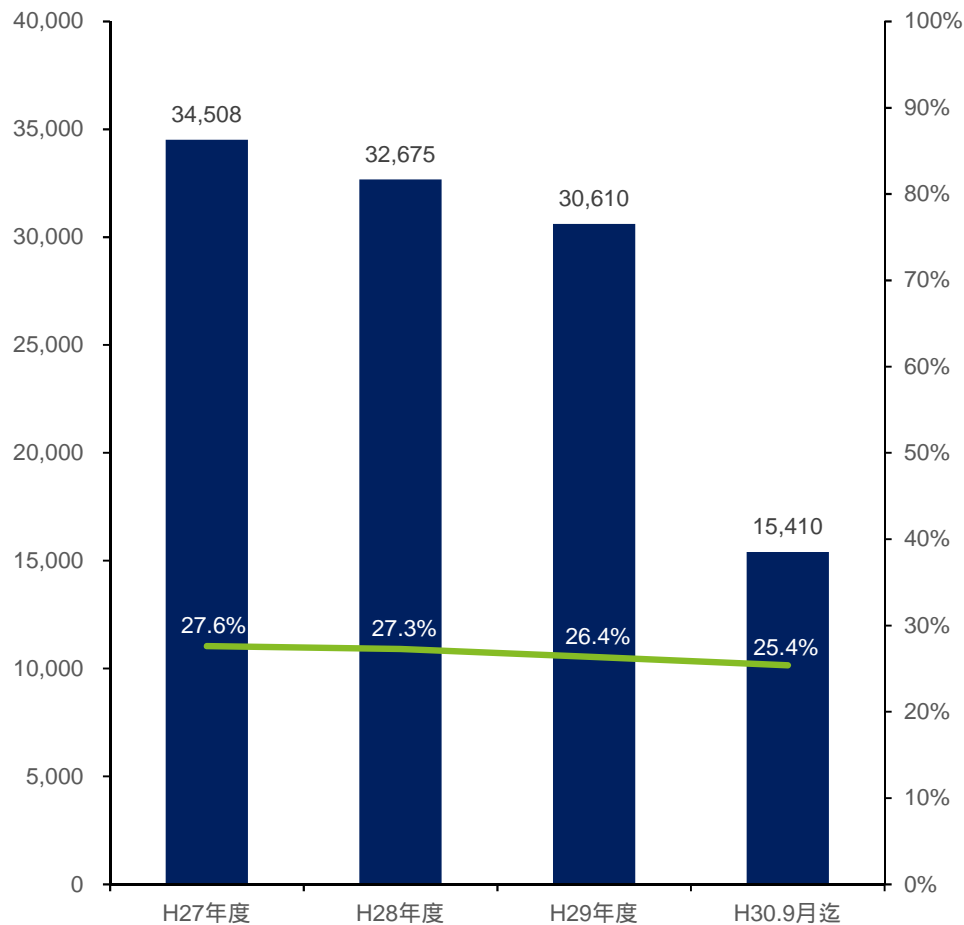
- 気仙沼市国保患者における気仙沼市内医療機関への外来患者数割合は、ほぼ横ばいです
- 気仙沼市国保患者の9割以上は気仙沼市内の医療機関にかかっていることが分かります

出所: 気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

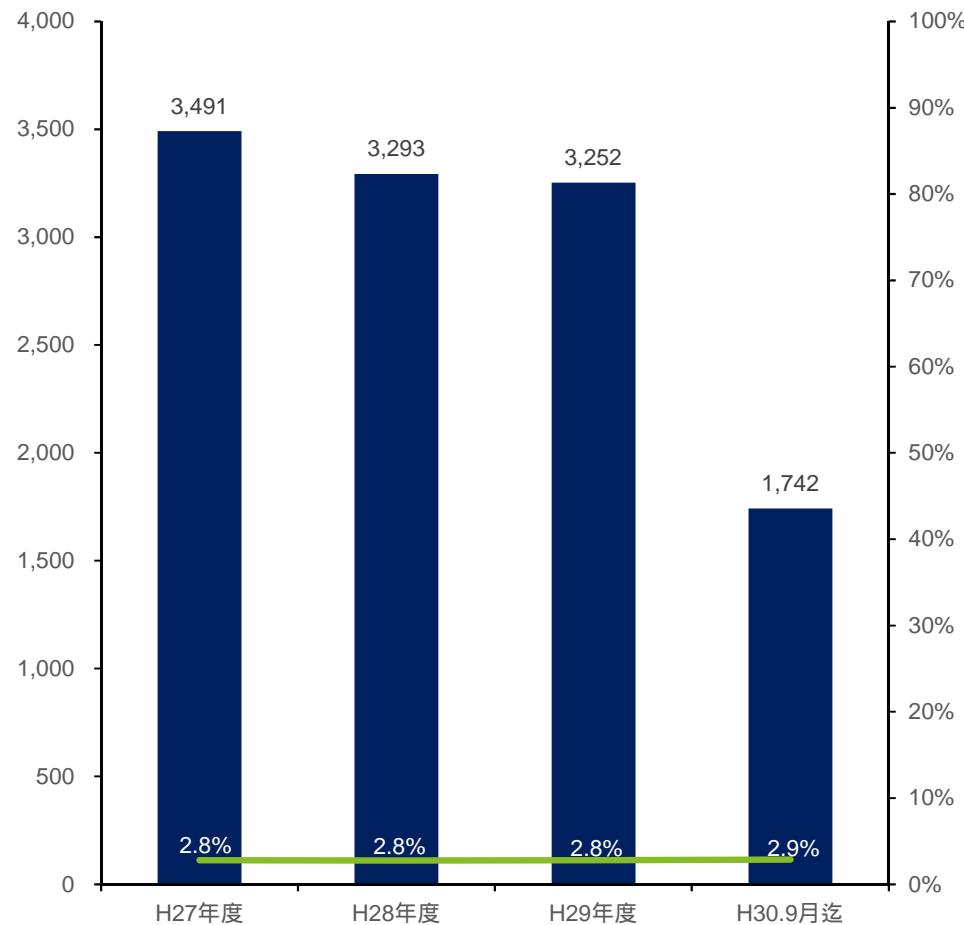
# 気仙沼市立病院と本吉病院の外来患者数は、H27年度からH29年度にかけて減少しています

気仙沼市国保レセプトデータにおける気仙沼市立病院・本吉病院への外来患者数の経年分析(H27年度～H30年9月迄)

気仙沼市国保患者における気仙沼市立病院への  
外来患者数の推移(件・%)



気仙沼市国保患者における本吉病院への  
外来患者数の推移(件・%)

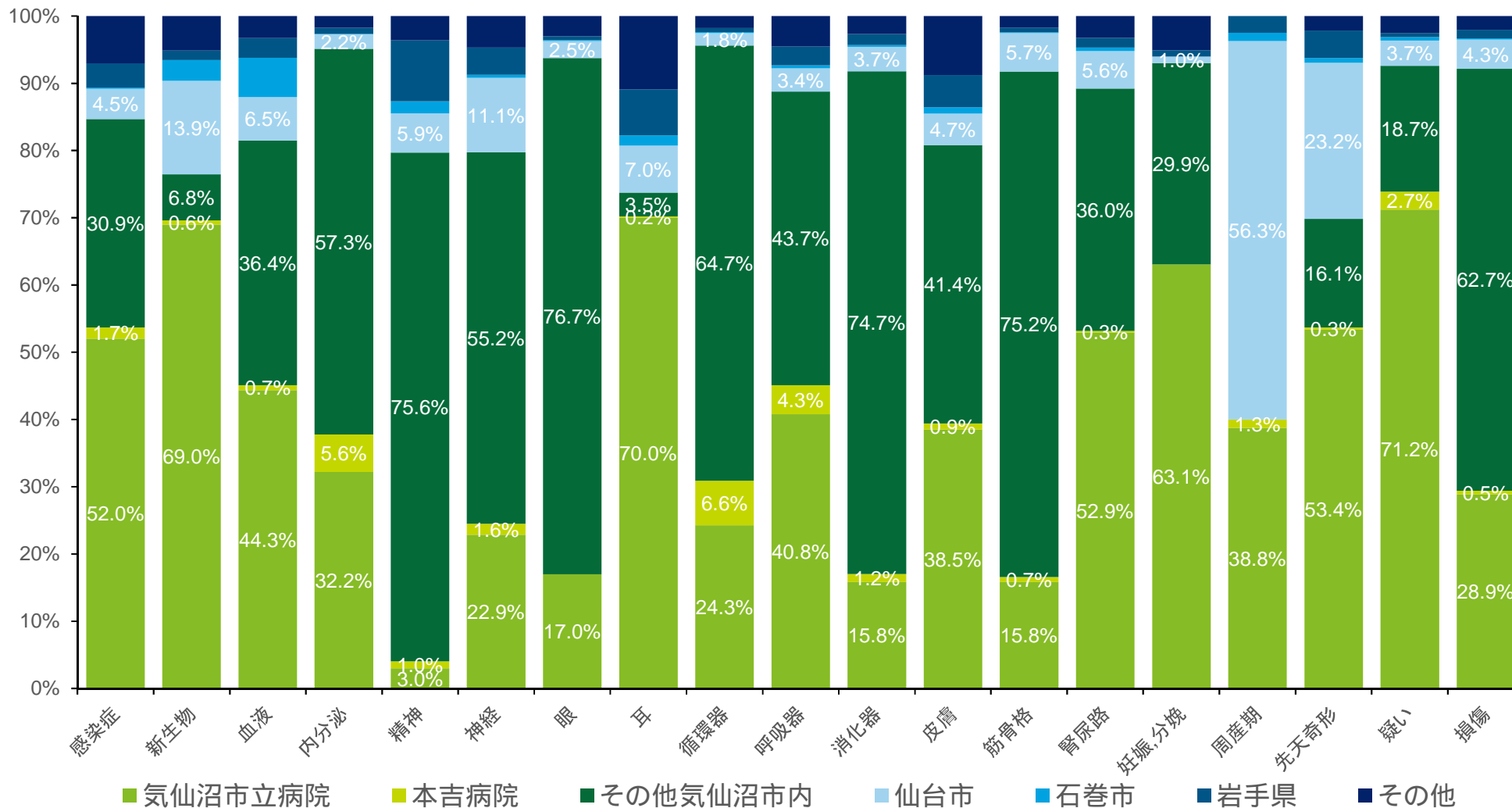


出所:気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 周産期は、仙台に半数以上が流出している状況です。その他の疾患については、7割以上が気仙沼市内で対応しています

## 気仙沼市国保レセプトデータ分析における疾病大分類別の外来患者状況 (H27年度~H30年9月迄)

H27年度～H30年9月迄の気仙沼市国保患者の地域別外来患者数のシェア (外来件数ベース) (%)



出所:気仙沼市国民健康保険「レセプトデータ(H27～H30年度(9月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 気仙沼市後期高齢者レセプトデータ詳細

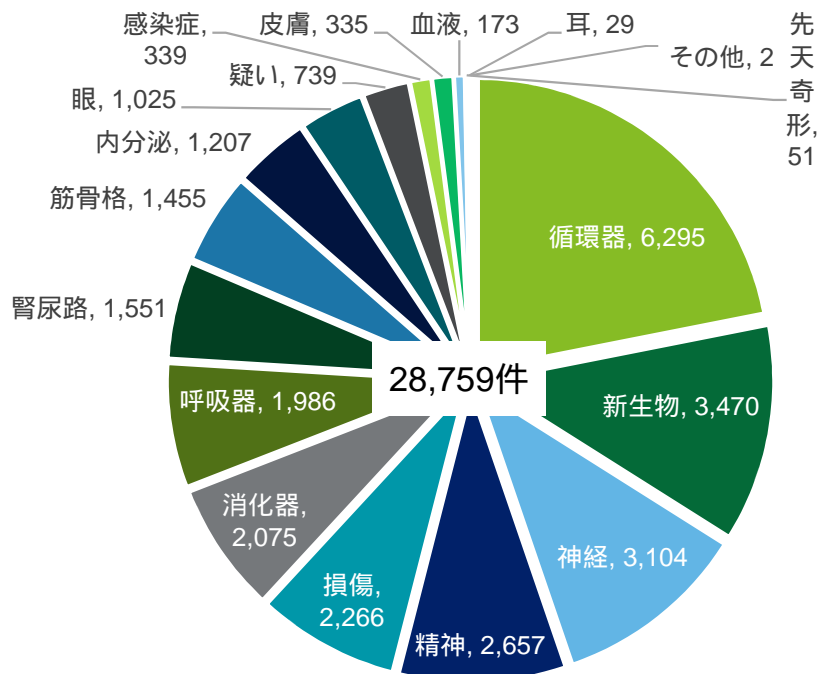
【分析データについて】

- 年度集計(毎年4月~3月)データとなっています。
- 平成30年度は12月までのデータを対象としています。

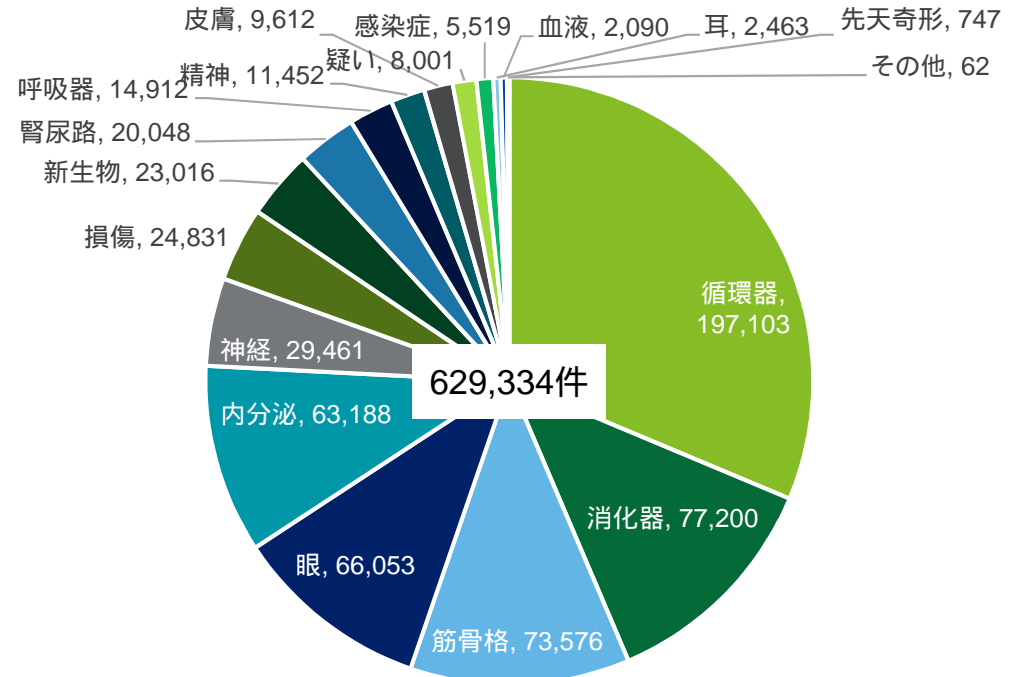
# 後期高齢者患者における入院需要は、循環器・新生物・神経の順に多く、外来需要は循環器・消化器・筋骨格の順に多くなっています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の入院・外来患者数(H27年度～H30年12月迄)

— 気仙沼市後期高齢者患者の疾病大分類別入院患者数(件) —



— 気仙沼市後期高齢者患者の疾病大分類別外来患者数(件) —



- ・ H27年度からH30年12月にかけて気仙沼市後期高齢者患者の入院患者数では、循環器が最も多く、次いで新生物、神経となっています

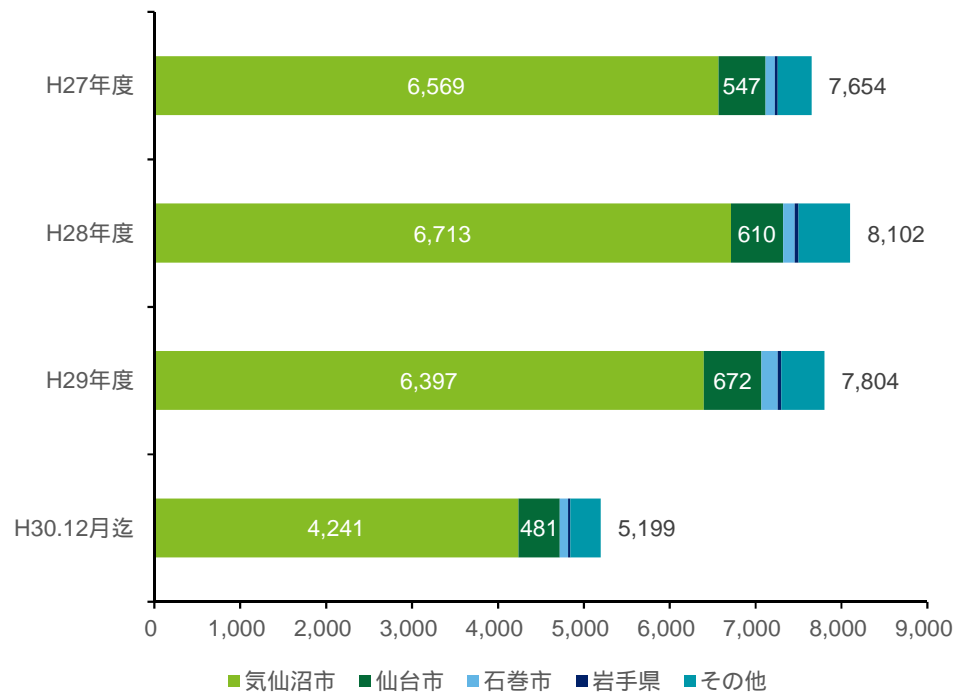
- ・ H27年度からH30年12月にかけて気仙沼市後期高齢者患者の外来患者数では、循環器が最も多く、次いで消化器、筋骨格の疾患で半数以上を占めています



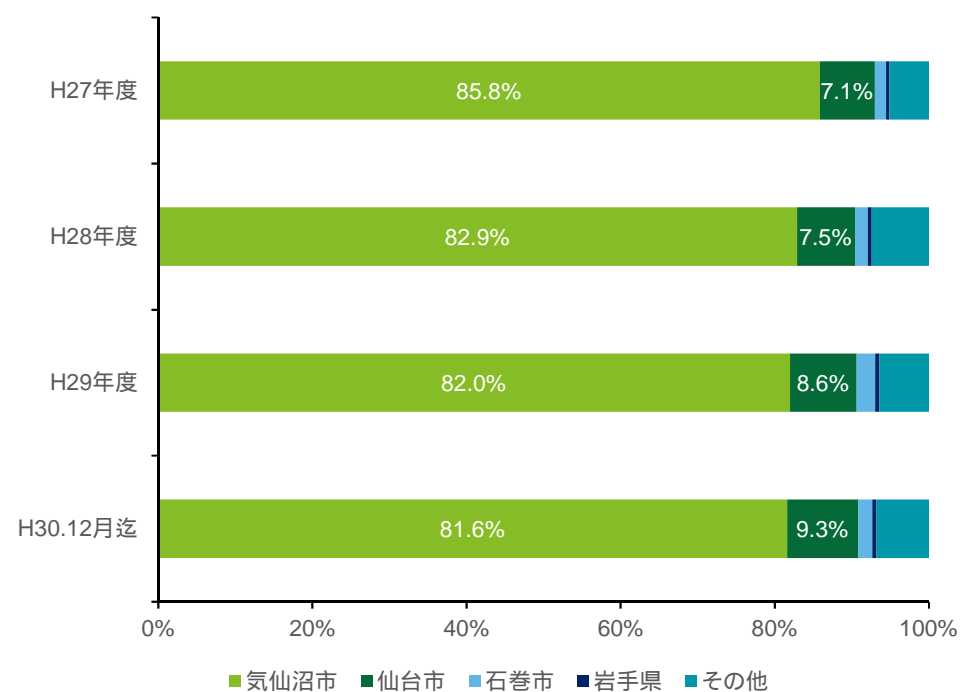
H29年度気仙沼市後期高齢者の入院患者数は、H28年度に比べ減少しています。一方で、仙台市に流出している後期高齢者入院患者は、年々増加しています。

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける気仙沼市の入院患者の状況(H27年度～H30年12月迄)

— 気仙沼市後期高齢者患者の地域別入院件数の推移(件) —



— 気仙沼市後期高齢者患者の地域別入院件数割合の推移(%) —



- H28年度からH29年度にかけて、気仙沼市内の医療機関で受け入れている患者数は減少しています

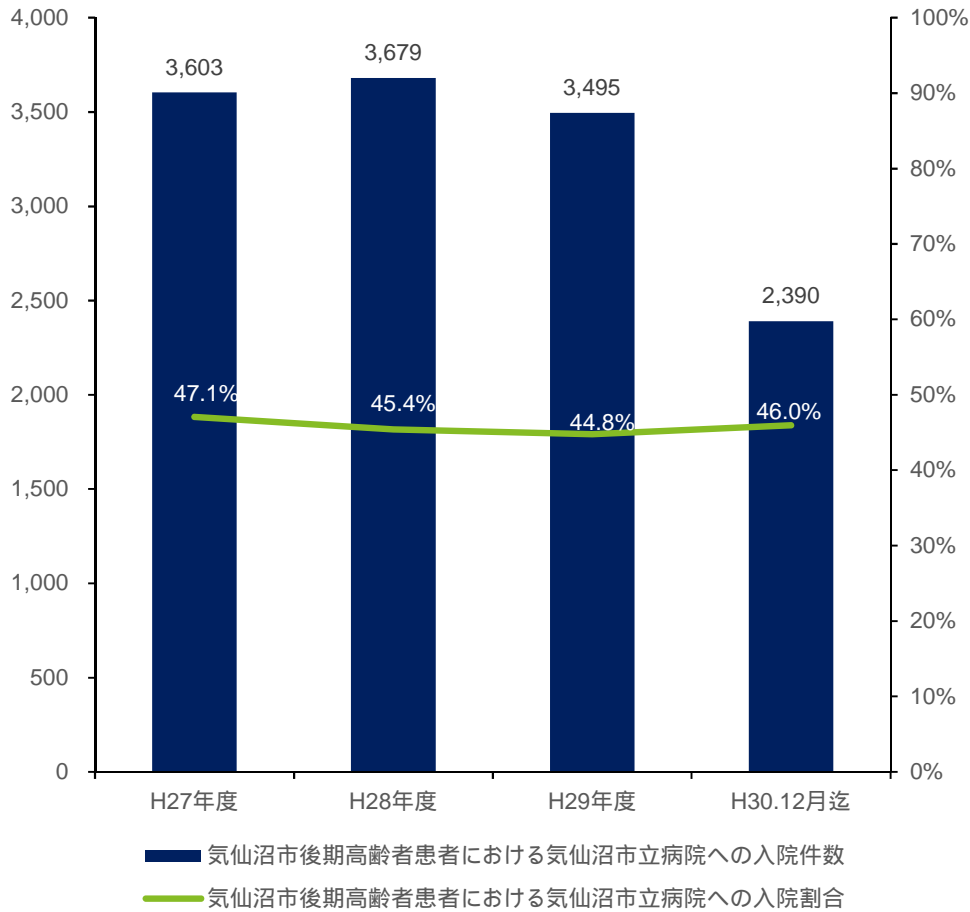
- 後期高齢者患者の地域別入院件数における気仙沼市内の医療機関に占める割合は年々減少しています。
- 一方、仙台市内の医療機関の割合が年々増加している状況です

出所:気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

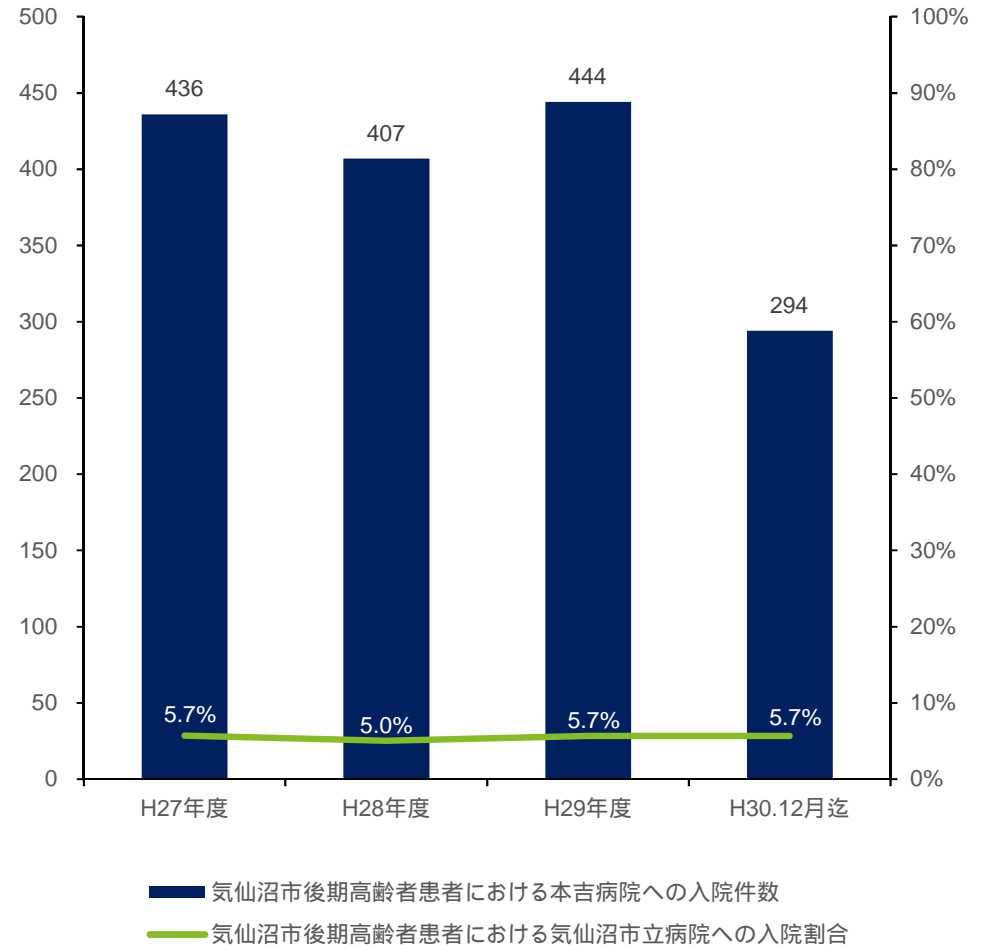
# 気仙沼市後期高齢者の入院患者数における気仙沼市立病院の割合は45%前後で推移しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける  
気仙沼市立病院・本吉病院への入院患者数の経年分析(H27年度～H30年12月迄)

気仙沼市後期高齢者患者における気仙沼市立病院への入院患者数の推移(件・%)



気仙沼市後期高齢者患者における本吉病院への入院患者数の推移(件・%)

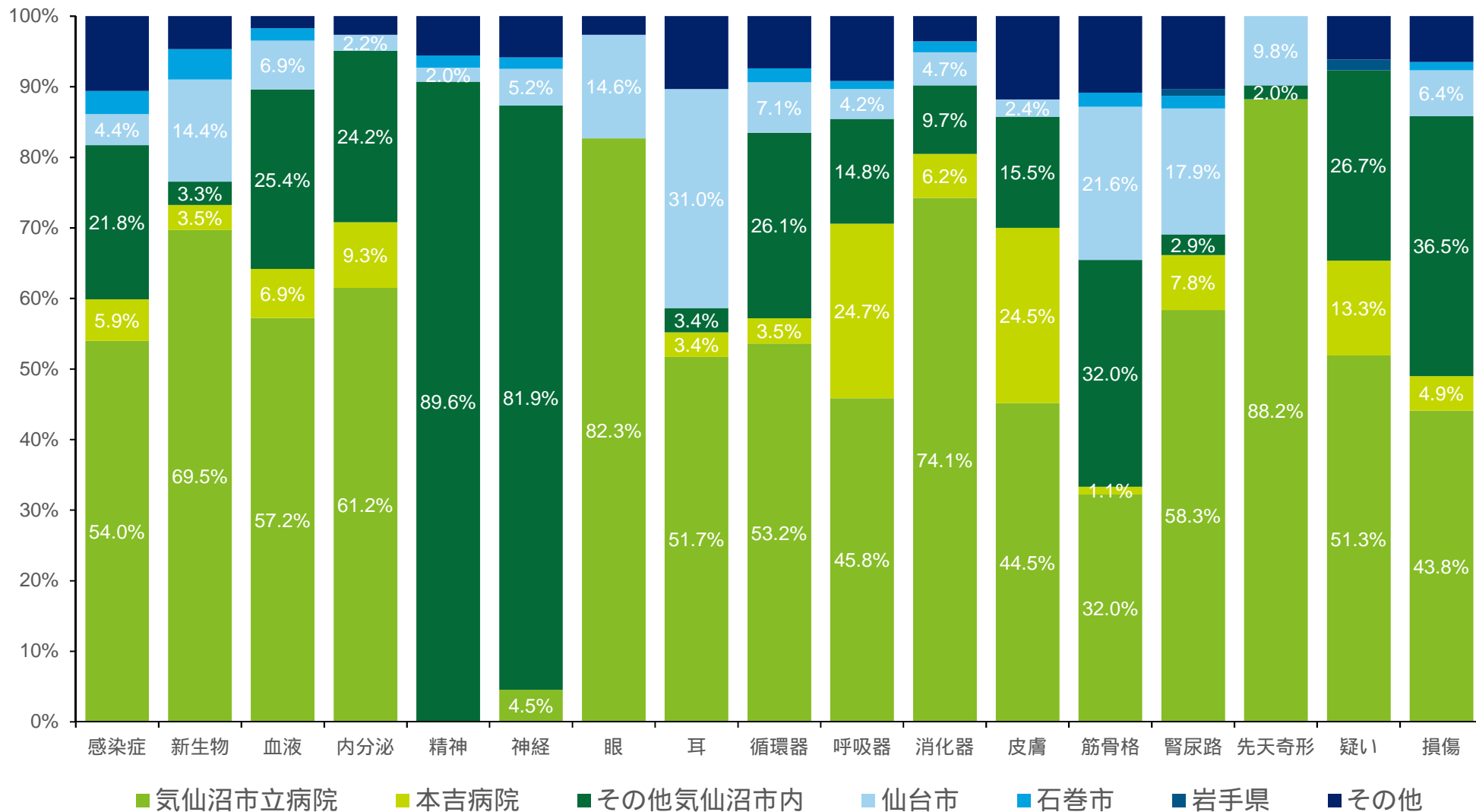


出所:気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 筋骨格・耳では2割以上が仙台市に流出していますが、その他の疾患は気仙沼市内の医療機関で6割以上対応しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の入院患者状況 (H27年度~H30年12月迄)

H27年度～H30年9月迄の気仙沼市後期高齢者患者の地域別のシェア(入院件数ベース)(%)



出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

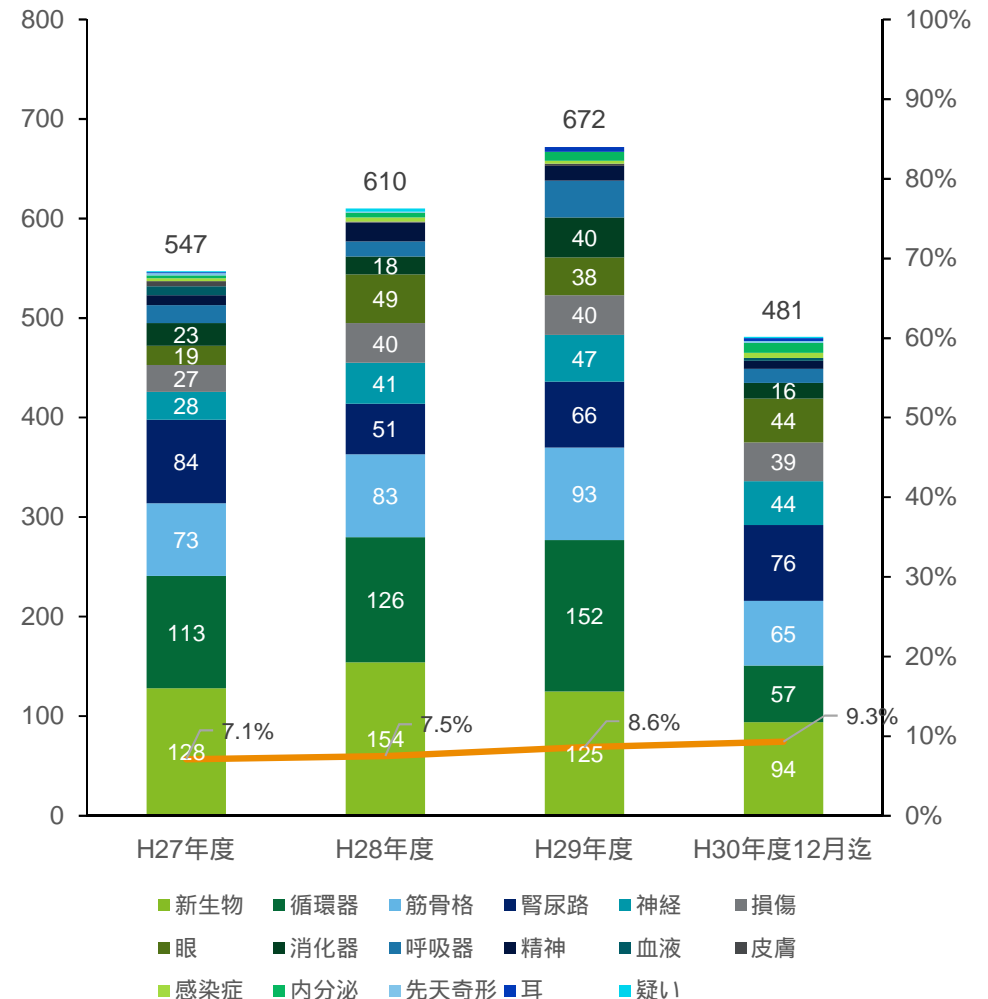
# 仙台市への流出患者数は年間550～700件以内で推移しており、件数・割合ともに年々増加しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の仙台市への流出患者数推移 (H27年度～H30年12月迄)

仙台市への流出患者の入院先医療機関  
(上位10病院)(件)

医療機関名	病床数	機能	H27年度	H28年度	H29年度	H30.12月迄	計
東北大学病院	1,185	高 急 788 397	92	92	113	65	362
仙台厚生病院	409	急 回 178 231	56	84	94	40	274
仙台病院	428	急 418	65	58	64	66	253
仙台西多賀病院	480	急 回 慢 90 200 290	57	50	58	34	199
仙台医療センター	650	高 650	19	22	50	33	124
東北医科薬科大学病院	420	高 急 8 412	1	38	38	44	121
仙台オープン病院	320	高 急 18 302	29	30	24	17	100
東北労災病院	548	高 急 回 8 486 44	16	35	19	24	94
岩切病院	100	急 慢 42 58	19	2	22	24	67
佐藤裕也眼科医院			3	13	15	19	50

仙台市への流出患者の推移と全体の割合  
(件・%)



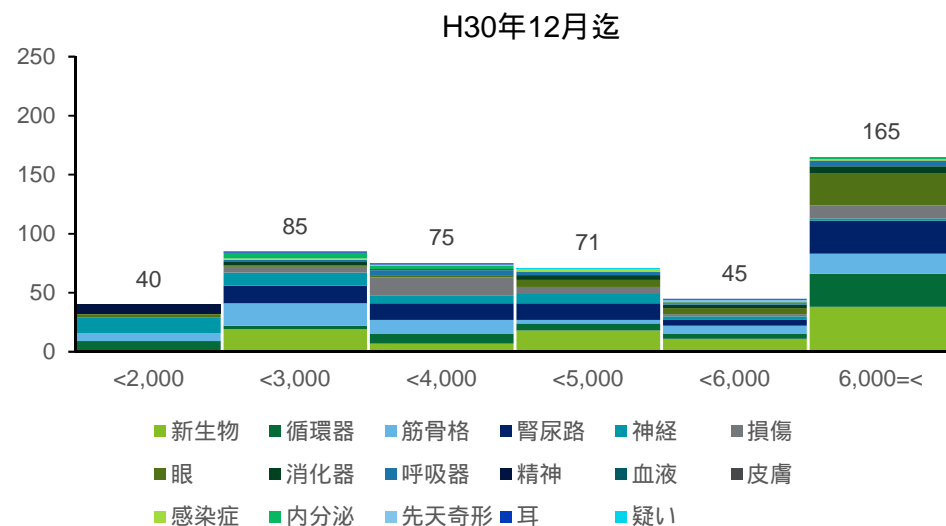
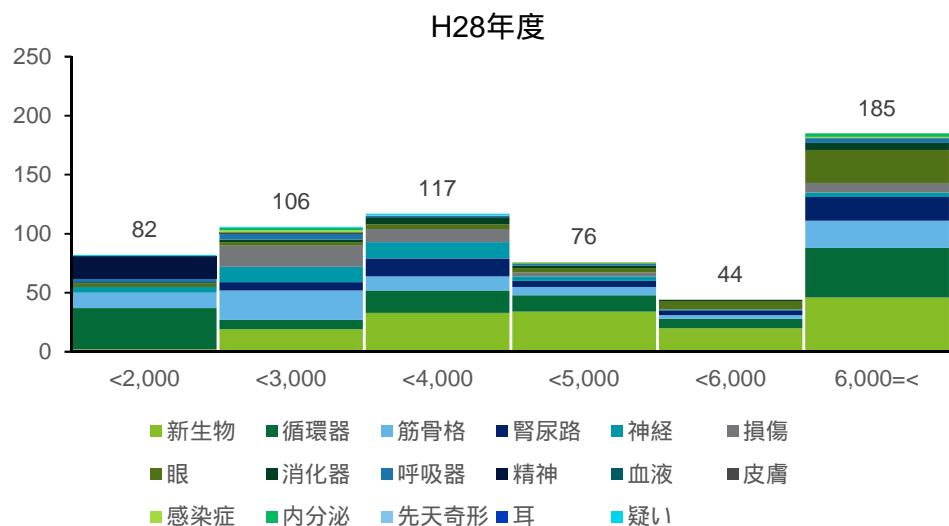
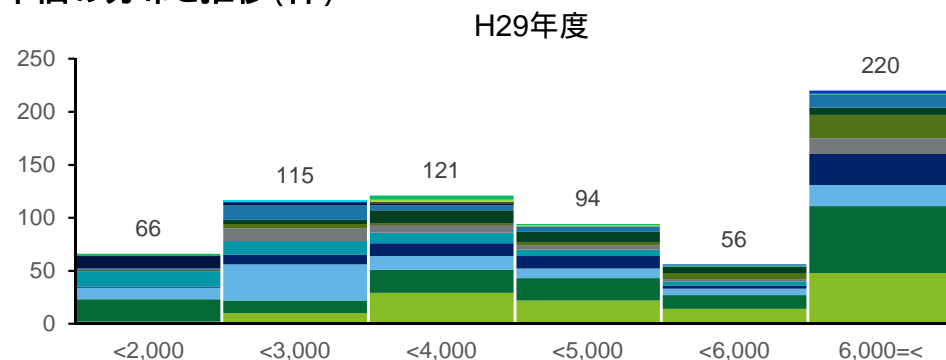
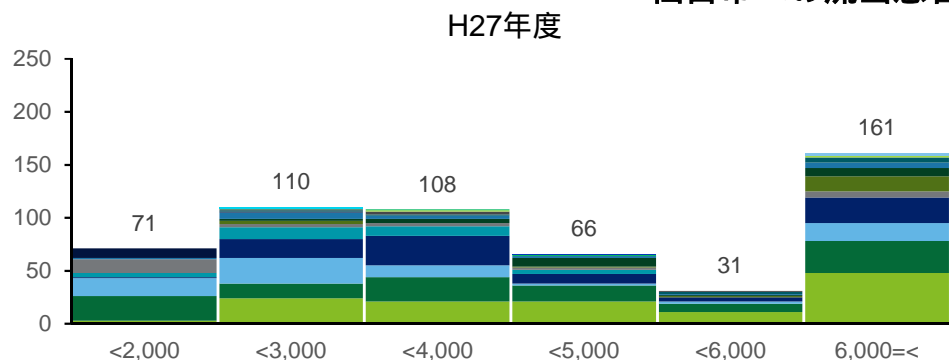
出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成

疾病欄の不備除く

# 仙台市には、新生物などの高単価な患者が流出しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の仙台市への流出患者数推移 (H27年度～H30年12月迄)

仙台市への流出患者の入院単価の分布と推移(件)



出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

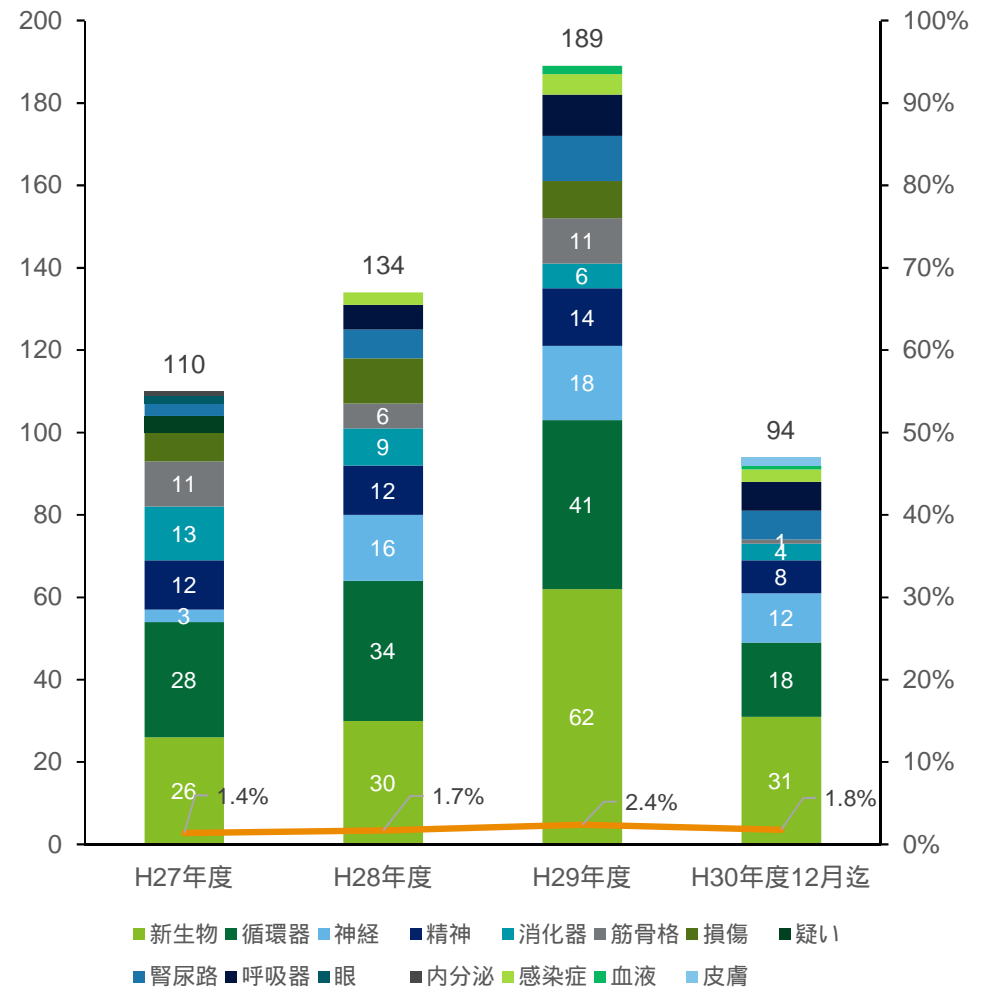
# 石巻市への流出患者は年間110~190件程度であり、全体の1.4~2.4%以内の割合で推移しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の石巻市への流出患者数推移 (H27年度~H30年12月迄)

石巻市への流出患者の入院先医療機関 (件)

医療機関名	病床数		H27年度	H28年度	H29年度	H30.12月迄	計
石巻赤十字病院	464	高急 40 424	39	59	101	54	253
齋藤病院	179	急回慢 46 48 85	35	43	39	4	121
石巻ロイヤル病院	230	急回慢 60 60 110	24	9	21	13	67
こだまホスピタル	300	精 300		10	17	18	45
鹿島記念病院	113	精 115	12	12	9		33
石巻健育会病院	168	回慢 56 112				5	5
石巻市立病院	180	急慢 140 40		1	2		3

石巻市への流出患者の推移と全体の割合 (件・%)



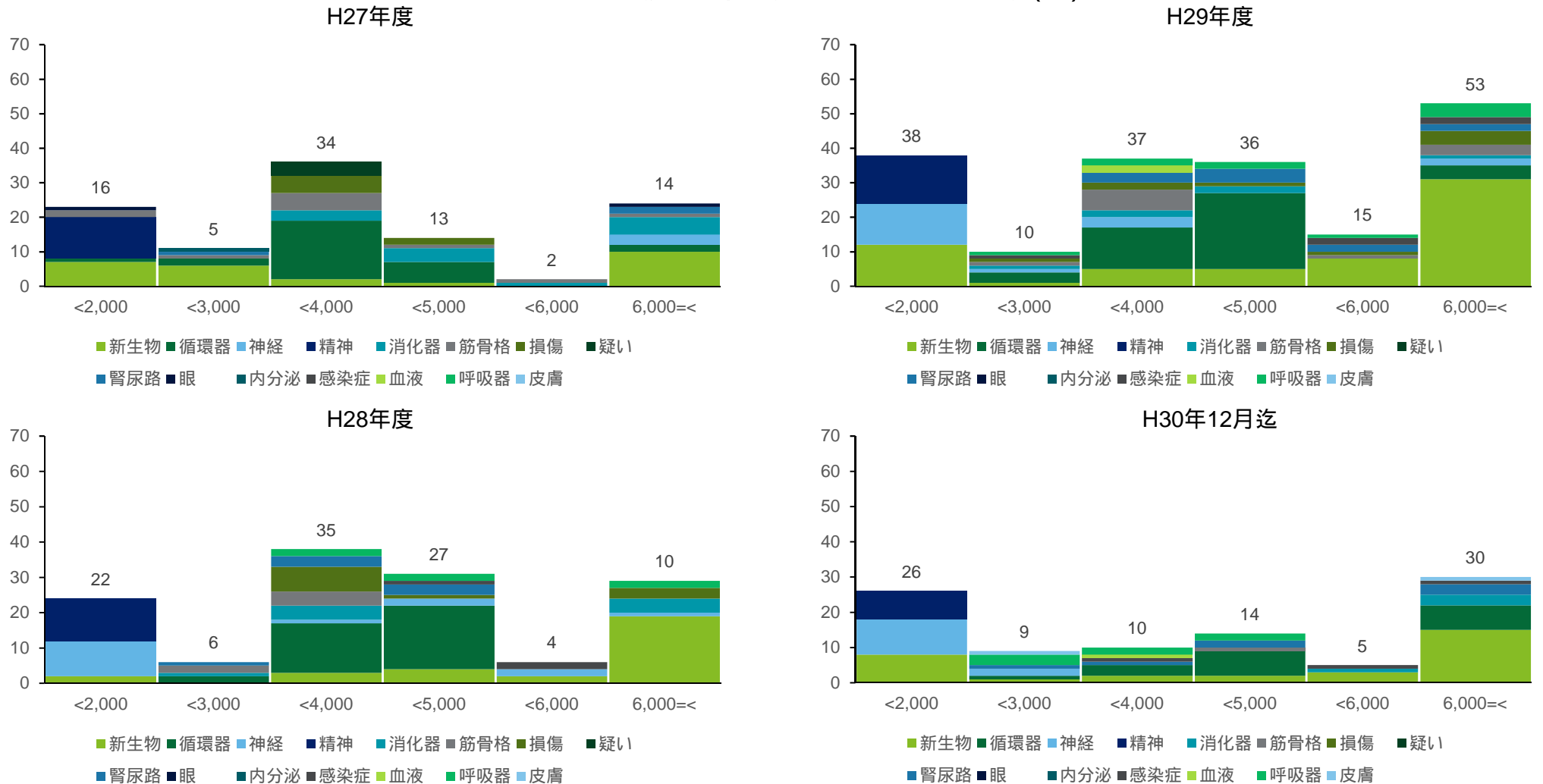
出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度~H30年度(12月まで)分)」より作成

疾病欄の不備除く

# 石巻市への流出患者は、2,000～5,000点が中心ですが、6,000点以上の新生物の患者も一定数流出しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の石巻市への流出患者数推移 (H27年度～H30年12月迄)

石巻市への流出患者の入院単価の分布と推移(件)



出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

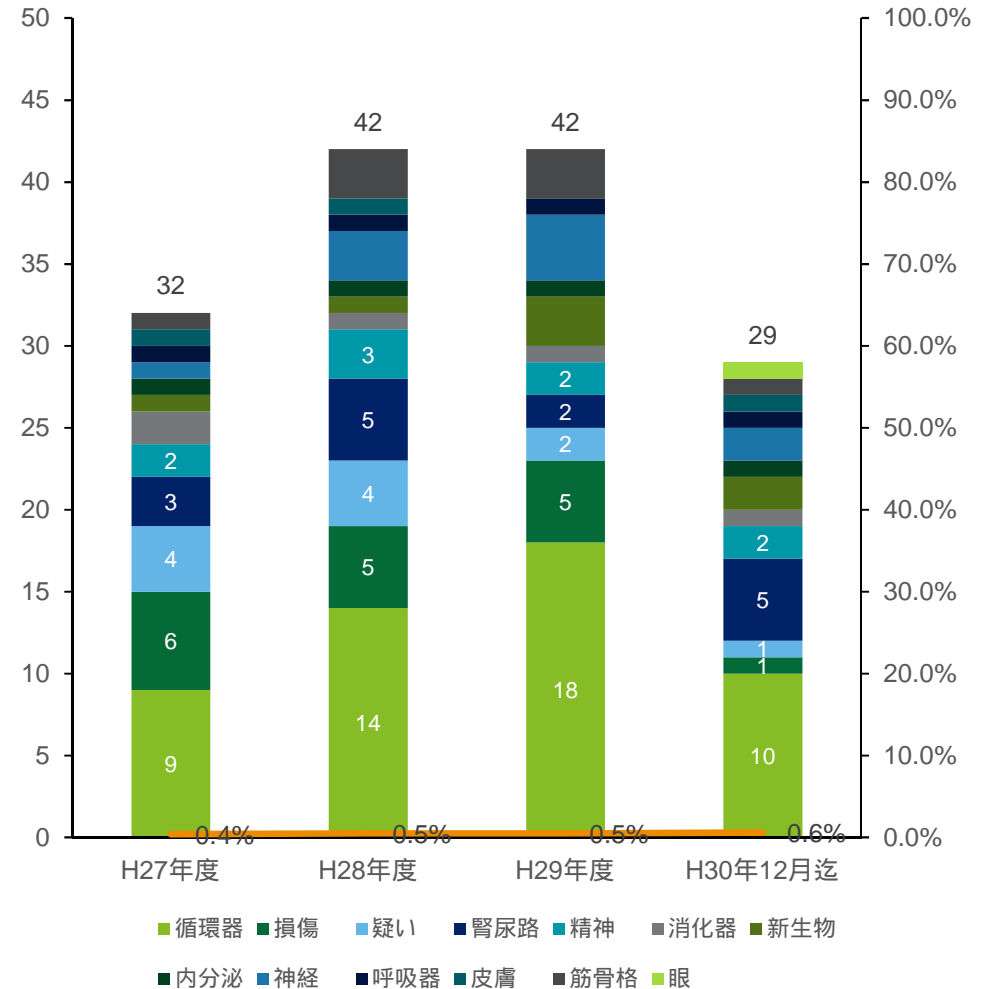
# 岩手県への流出患者は年間30~40件程度ですが、循環器の患者が年々増加しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の岩手県への流出患者数推移 (H27年度～H30年12月迄)

岩手県への流出患者の入院先医療機関(件)  
(上位10医療機関)

医療機関名	病床数	機能	H27年度	H28年度	H29年度	H30.12月迄	計
岩手県立千厩病院	152	急回 117 35	11	14	15		40
希望ヶ丘病院	60	慢 60	13	13	13	12	51
松原クリニック	19	慢 19	1	3	1		5
岩手病院	240	回慢 50 190		1	4		5
岩手県立大船渡病院	390	高急回 63 241 46	1	1	1		3
岩手県立磐井病院	305	急 305		2	1	3	6
奥州病院	156	回慢 96 60		2	1		3
美希病院	249	急慢 44 205	1	1	1		3
孝仁病院	180	回慢 60 120	1	1			2
地ノ森クリニック	19	慢 19		1	1		2

岩手県への流出患者の推移と全体の割合  
(件・%)



出所:気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成

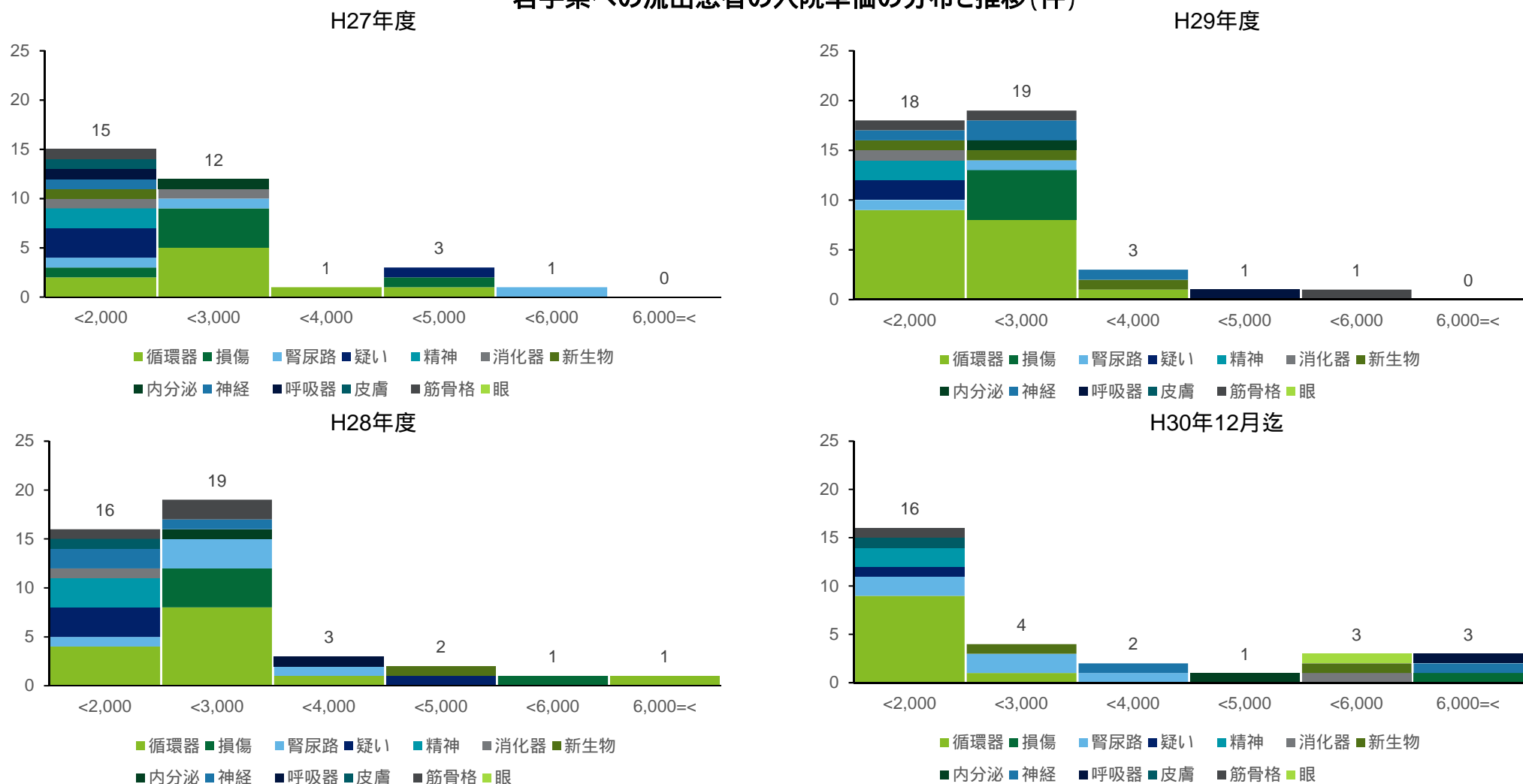
疾病欄の不備除く



# 岩手県への流出患者は3,000点以下が多く、循環器の患者が半数を占めています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の岩手県への流出患者数推移 (H27年度～H30年12月迄)

岩手県への流出患者の入院単価の分布と推移(件)

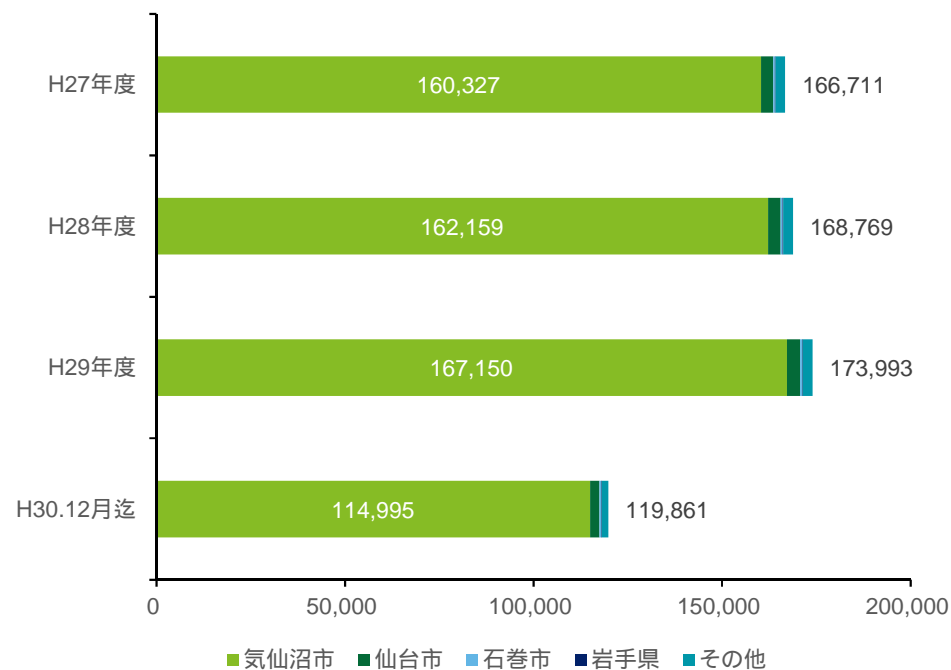


出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

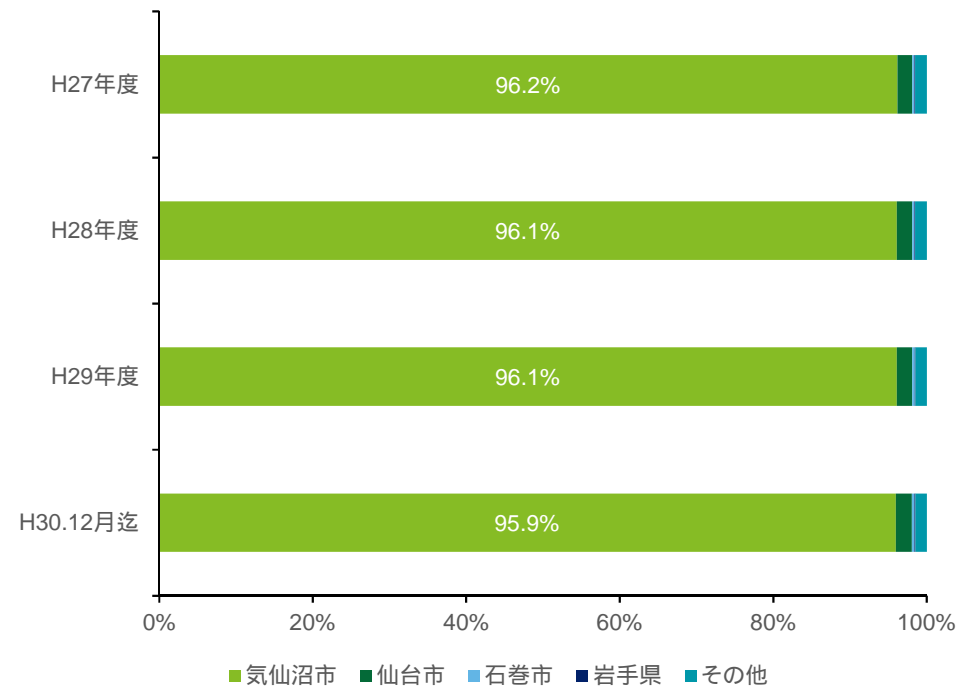
# 気仙沼市後期高齢者の外来患者のうち、9割以上が気仙沼市内の医療機関を受診しています

## 気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける地域別の外来患者数・割合の推移 (H27年度～H30年12月迄)

— 気仙沼市後期高齢者患者の地域別の外来件数の推移(件) —



— 気仙沼市後期高齢者患者の地域別外来件数割合の推移(%) —



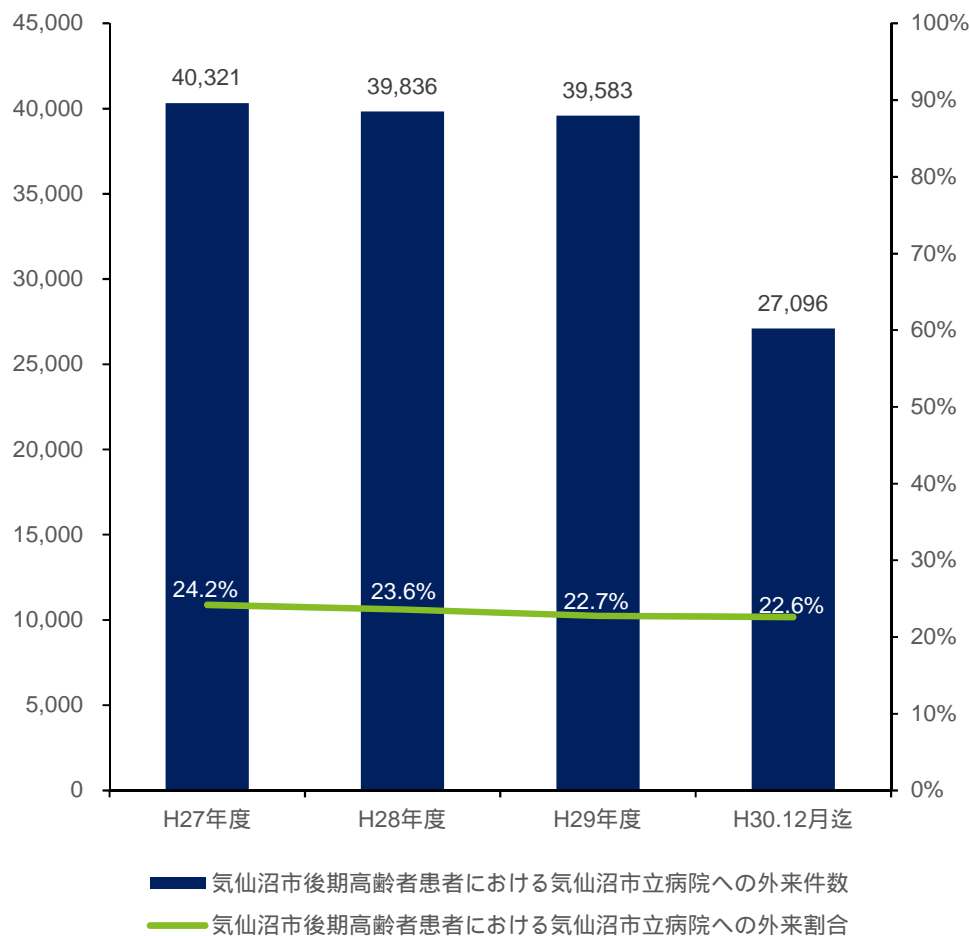
- 気仙沼市後期高齢者患者における外来患者数は、H27年度からH29年度にかけて増加傾向にあります。

- 気仙沼市後期高齢者外来患者は、気仙沼市内の医療機関が95%以上を受け入れています。

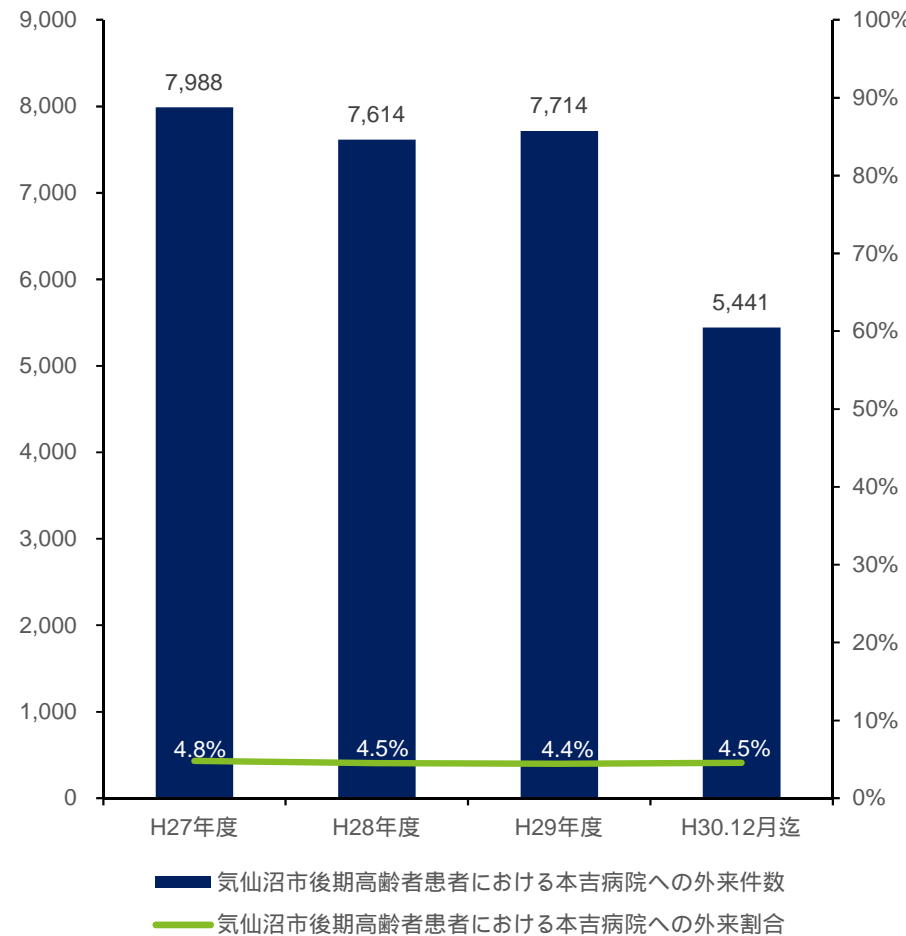
# 気仙沼市後期高齢者の外来患者のうち、気仙沼市立病院の外来患者については、件数は横ばいですが、占める割合は減少傾向にあります

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける  
気仙沼市立病院・本吉病院への外来患者数の経年分析(H27年度～H30年12月迄)

気仙沼市後期高齢者患者における気仙沼市立病院への外来患者の推移(件)



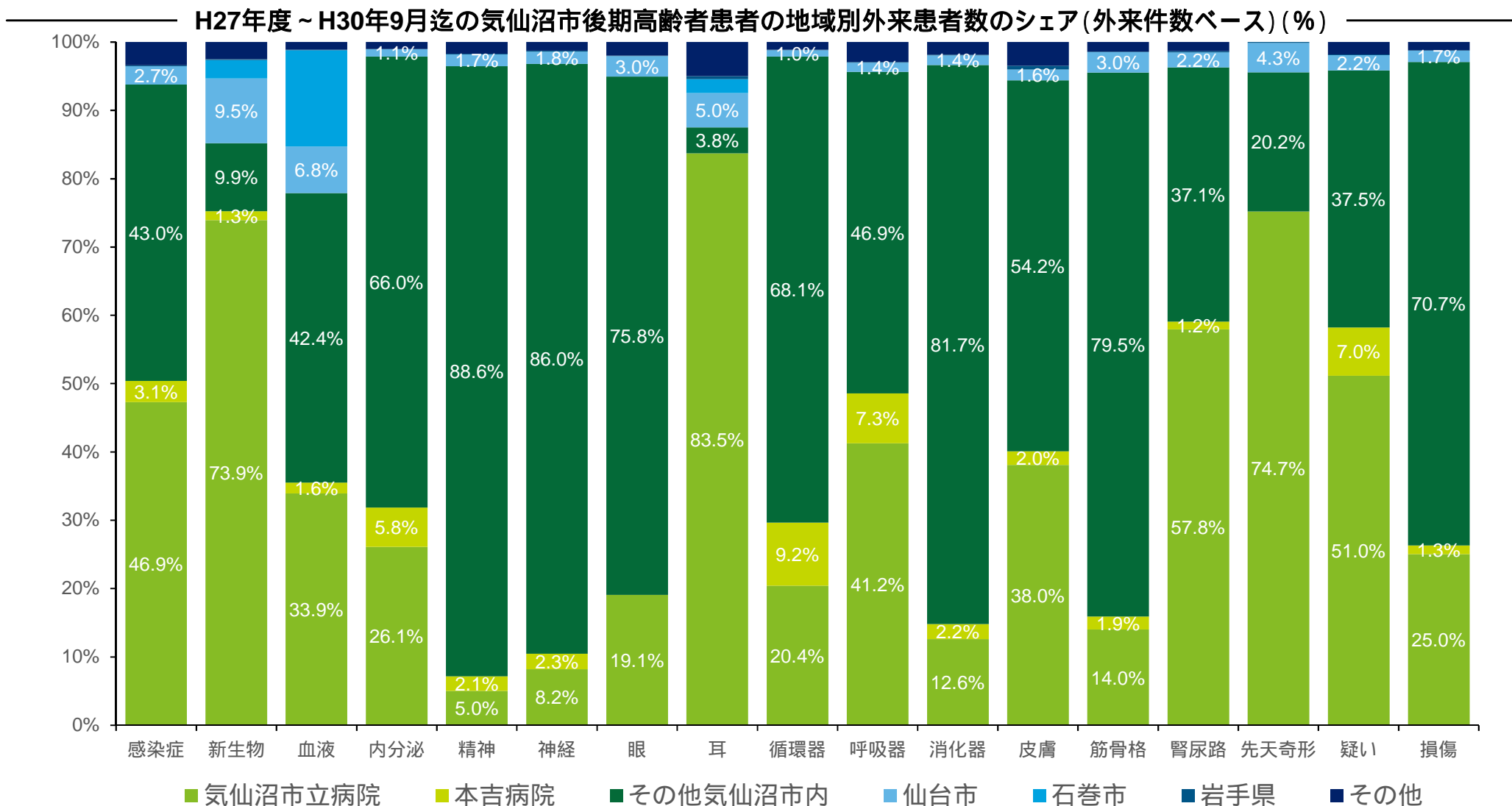
気仙沼市後期高齢者患者における本吉病院への外来患者の推移(件)



出所:気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# 後期高齢者外来患者においては、ほとんどの疾患を気仙沼市内で対応していますが、血液・新生物の一部の患者が仙台市や石巻市の医療機関を受診しています

気仙沼市後期高齢者レセプトデータにおける疾病大分類別の外来患者状況 (H27年度~H30年12月迄)



出所: 気仙沼市後期高齢者「レセプトデータ(H27年度～H30年度(12月まで)分)」より作成 疾病欄の不備除く

# Appendix 2

## ～ 介護レセプトデータ ～

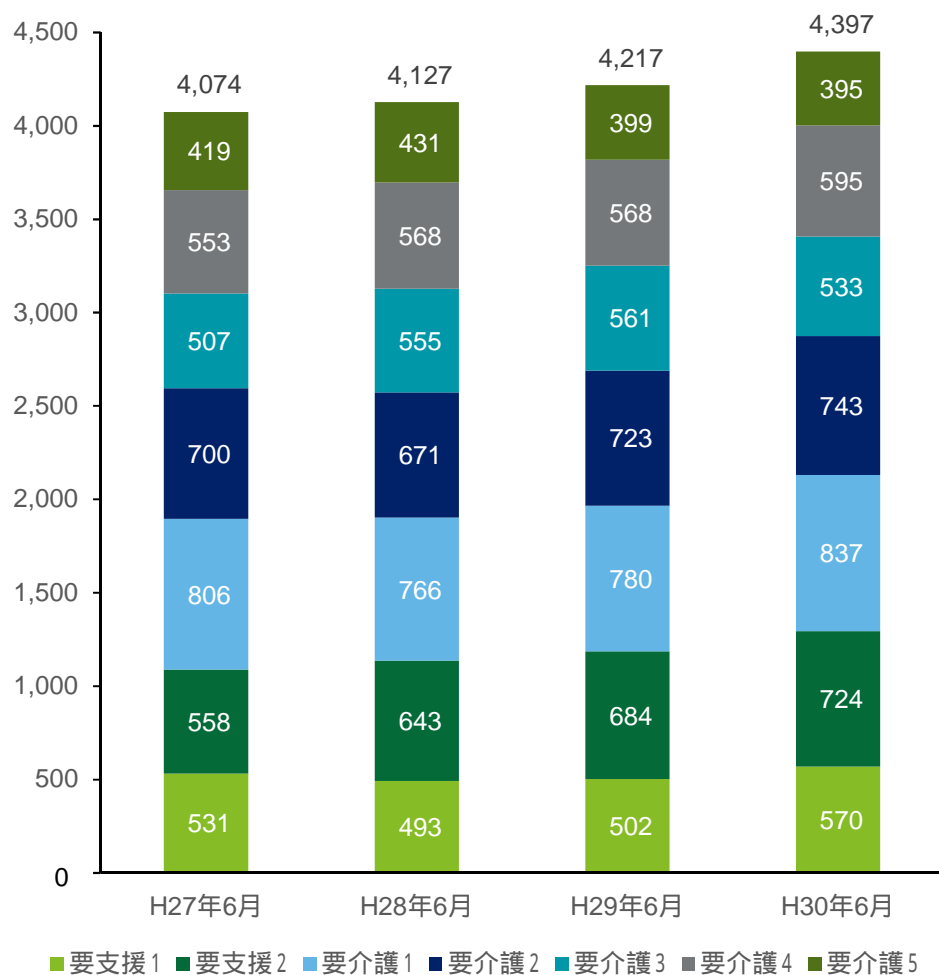
【分析データについて】

- 暦年集計(毎年1月～12月)データとなっています。
- 平成30年は9月までのデータを対象としています。

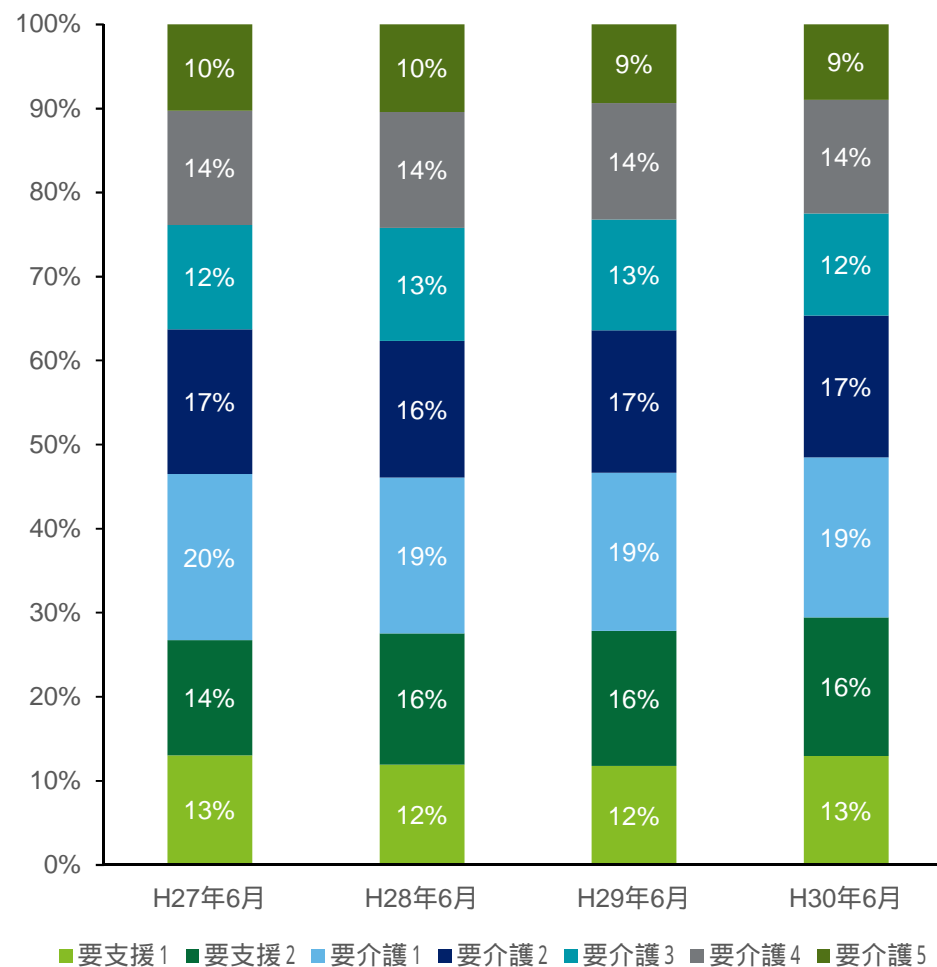
# 気仙沼市の要支援・要介護認定者数は、年々増加しています

## 気仙沼市の要支援・要介護認定者件数の推移

気仙沼市の要介護認定者件数の推移(件)



気仙沼市の要支援・要介護認定者の介護度別割合(%)

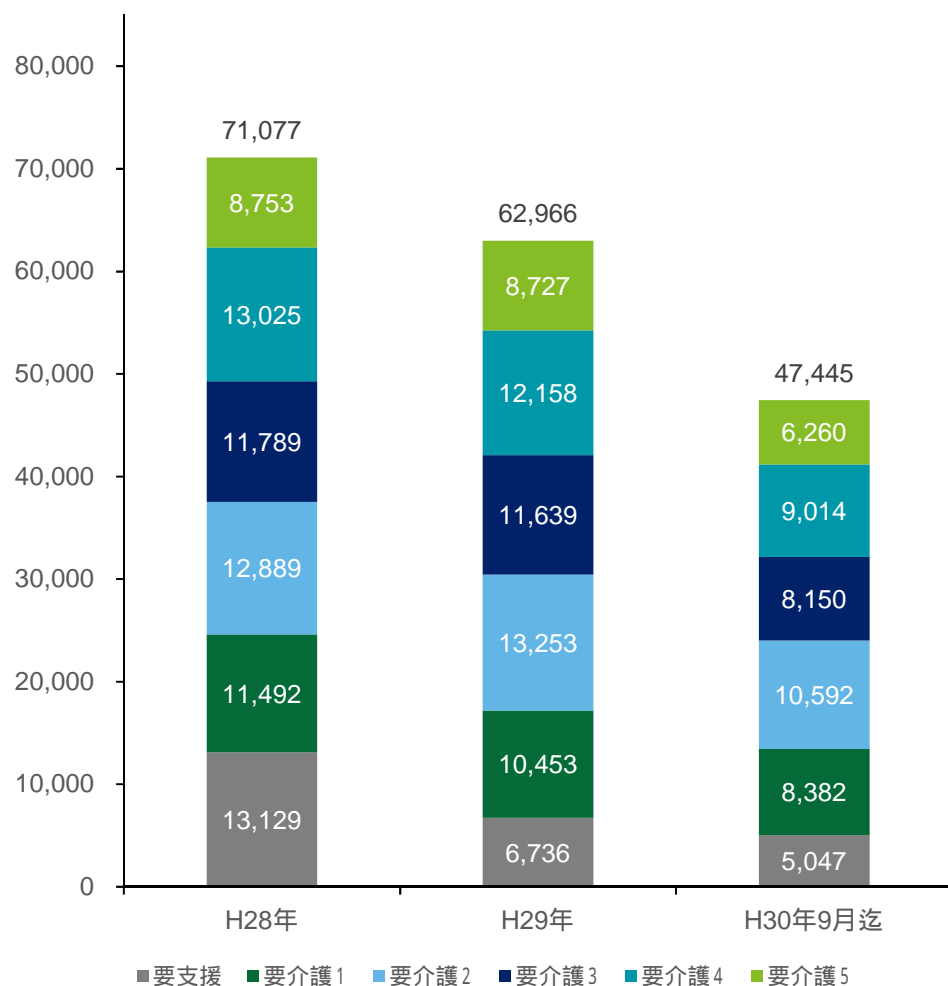


出所:厚生労働省「介護保険事業状況報告(H27~H30年)」より作成

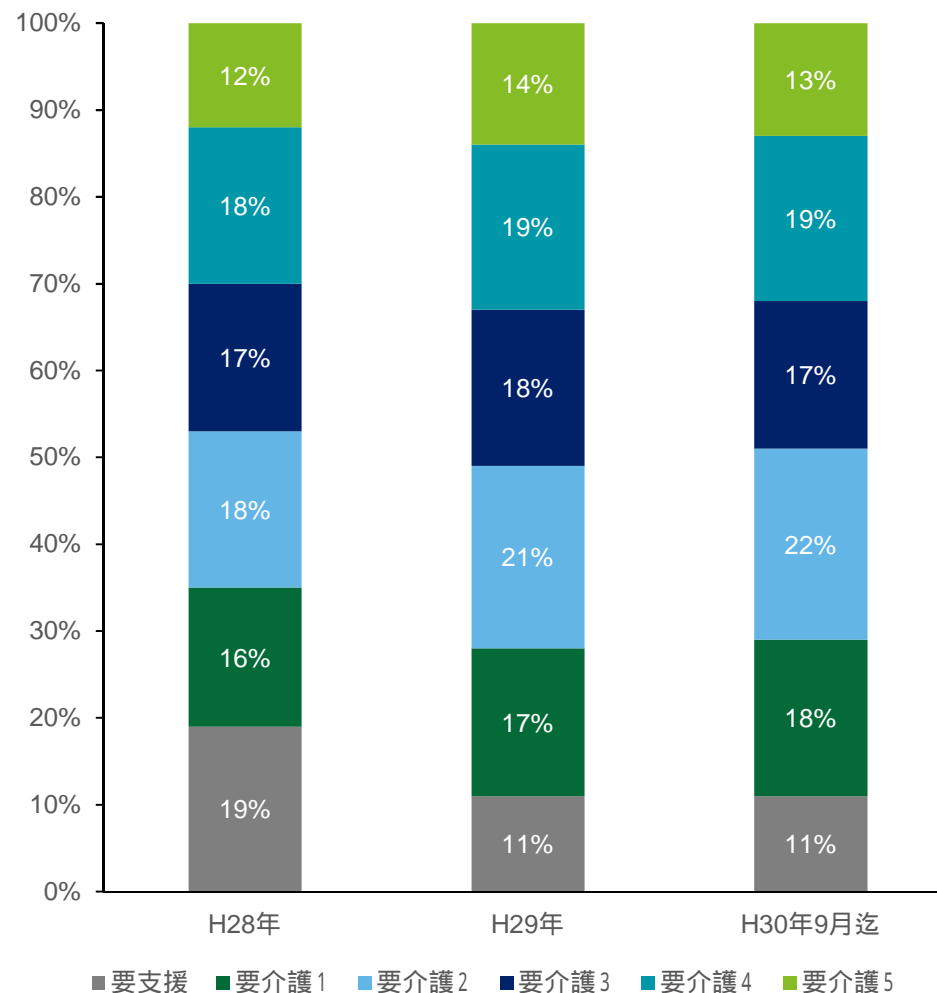
# 要介護認定者のレセプト件数は、要介護1・要介護2の割合が増加しており、要支援の件数が減少しています。

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにおける要支援・要介護認定者件数の推移

気仙沼市介護保険レセプトデータにおける  
要介護認定者件数の推移(件)



気仙沼市介護保険レセデータにおける  
要介護認定者の介護度別割合(%)

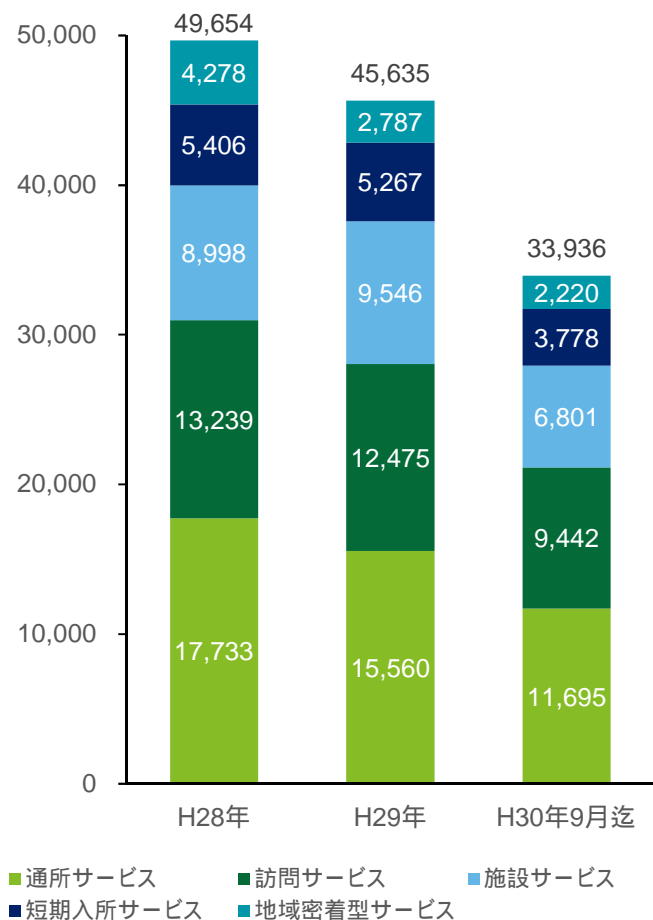


出所: 気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28~H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。  
 暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)

# 施設サービスのみ増加しています。全体的に各サービスの比率は変わらず、件数が減少している状況です

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにおけるサービス別件数の推移

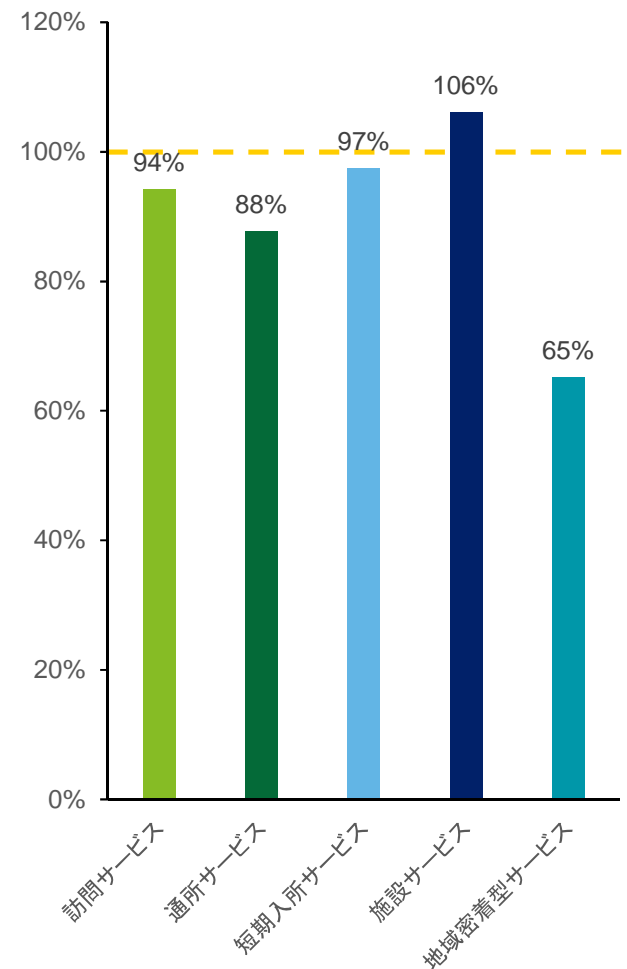
気仙沼市介護保険レセプトデータにおけるサービス種類別件数の推移(件)



気仙沼市介護保険レセデータにおけるサービス種類別割合(%)



気仙沼市介護保険レセデータにおける各サービスH29年比(対H28年)(%)

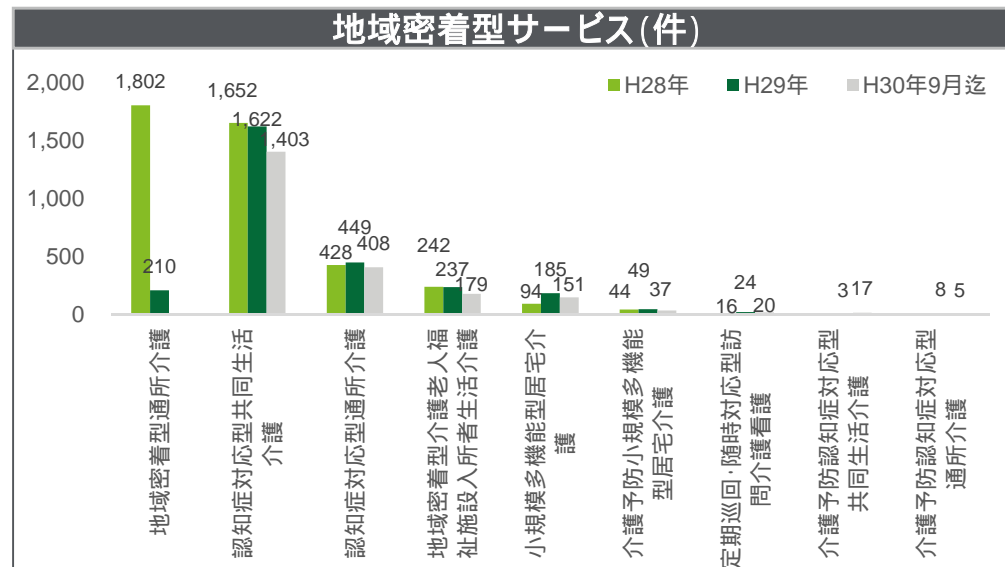
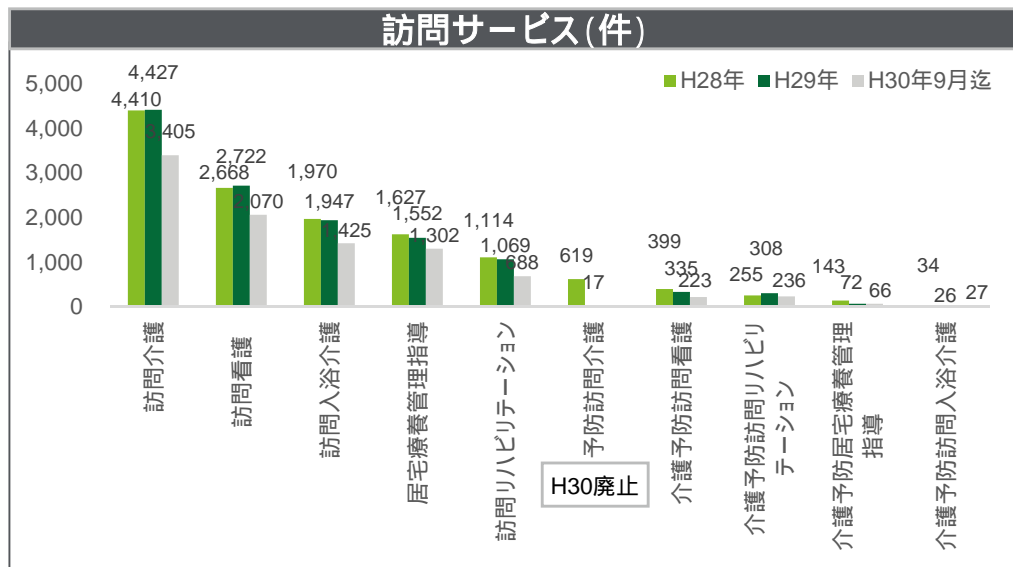
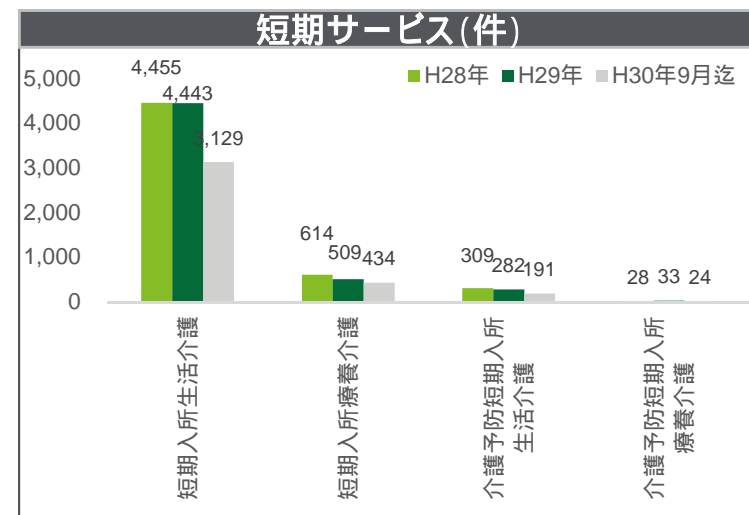
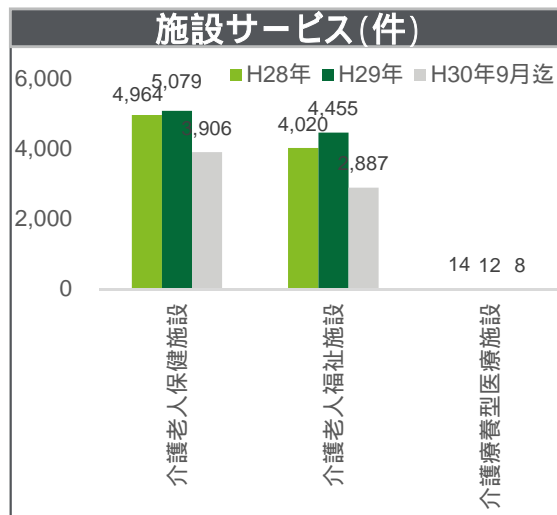
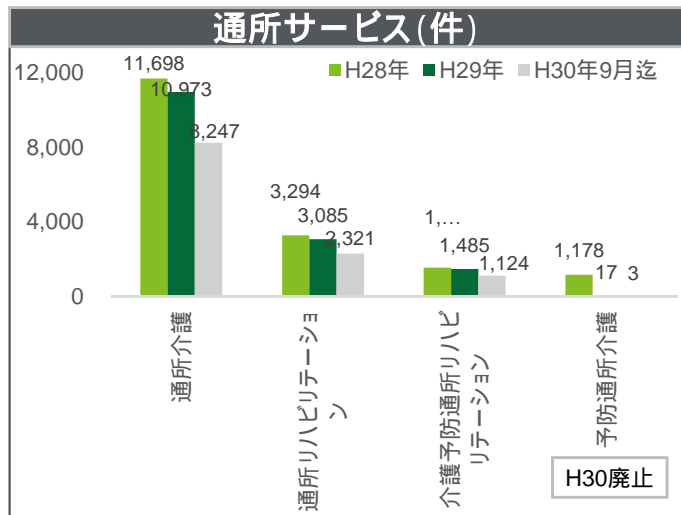


出所: 気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28~H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。  
 暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)



# 各種サービスのほとんどが減少している中、介護老人保健施設・介護老人福祉施設の件数が増加しています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにおけるサービス種類別件数の推移

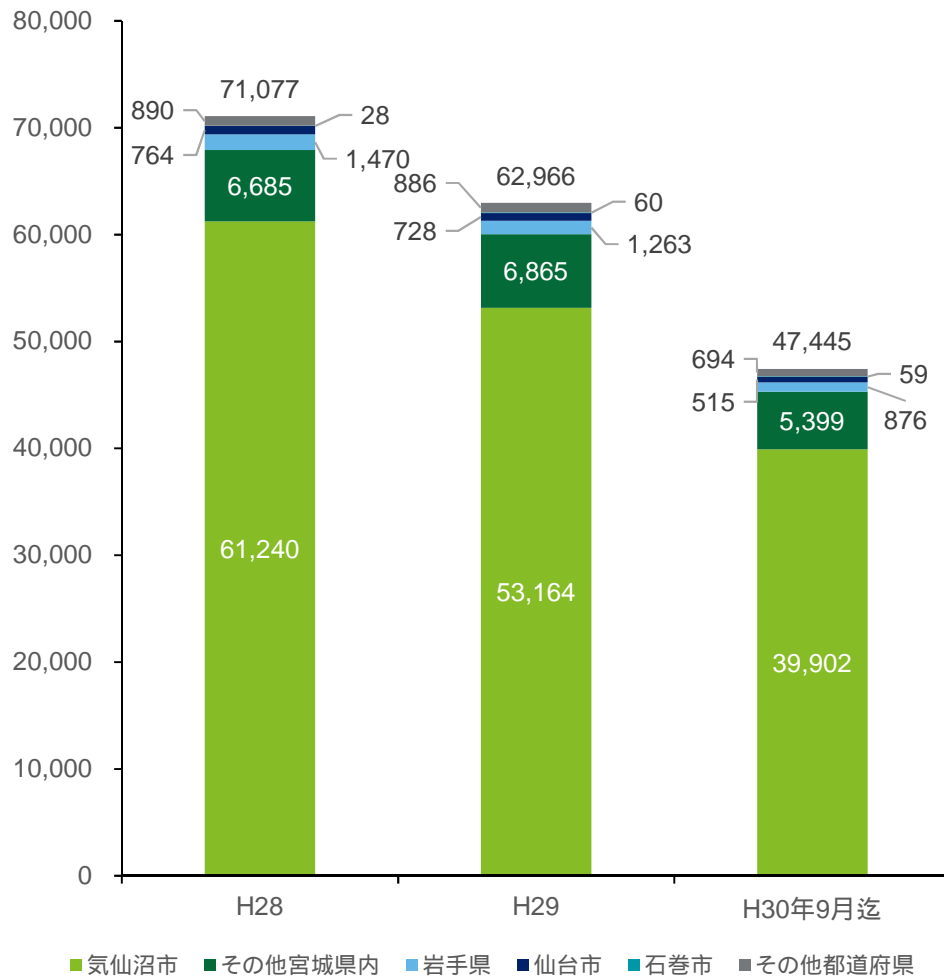


出所：気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28～H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。  
 暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)

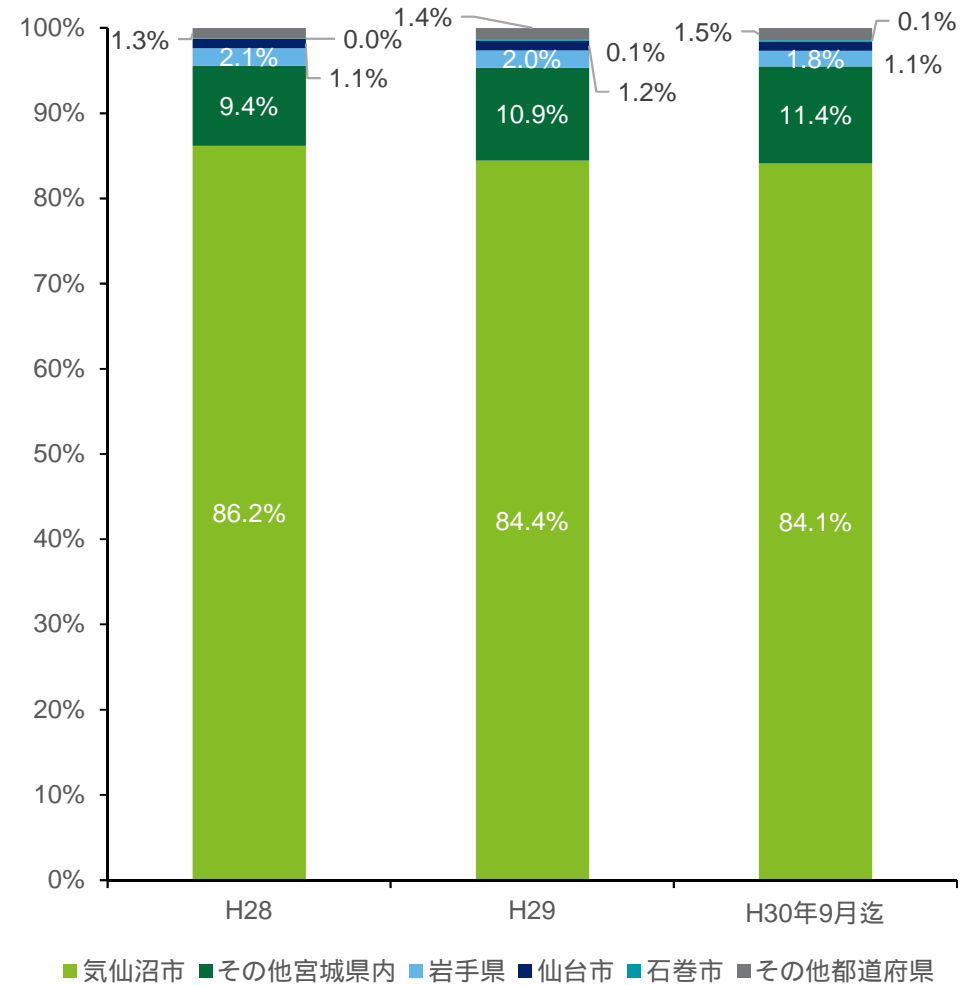
# 気仙沼市介護保険レセプトデータをみると各年ともに全体の約85%が、気仙沼市内の介護サービスを受けていますが、約15%は市外へ流出しています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにおける気仙沼市と周辺環境(概観)

気仙沼市と周辺環境におけるレセプトデータの件数推移(件)



気仙沼市と周辺環境におけるレセプトデータの割合推移(%)



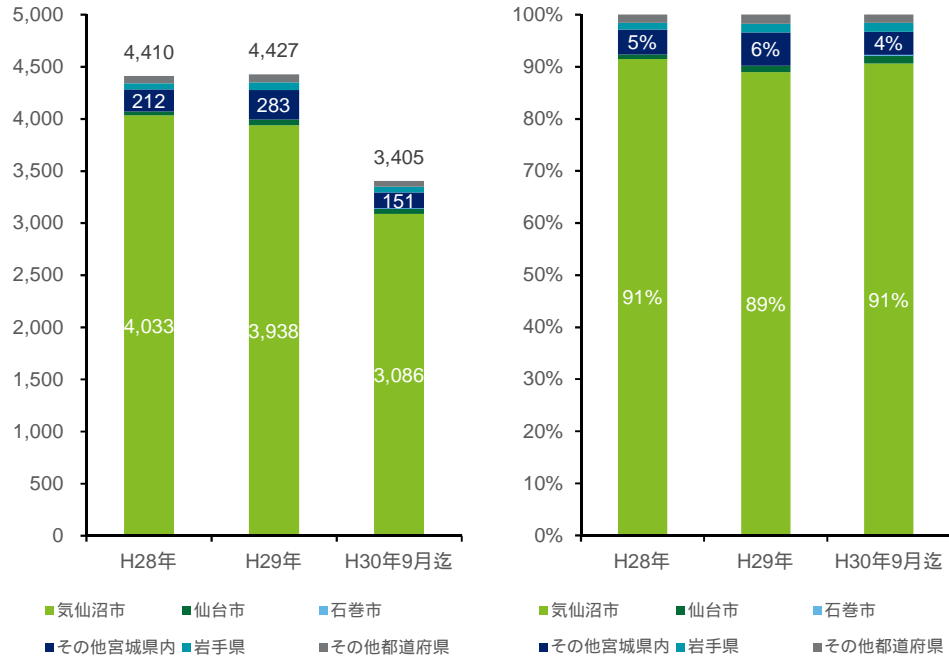
出所: 気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28～H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。  
 暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)  
 42 その他宮城県内: 気仙沼市・仙台市・石巻市を除いた宮城県内を指す  
 その他都道府県: 宮城県・岩手県以外の都道府県を指す

H28年度は合計が100.1%となりますが、小数点以下端数の影響です。

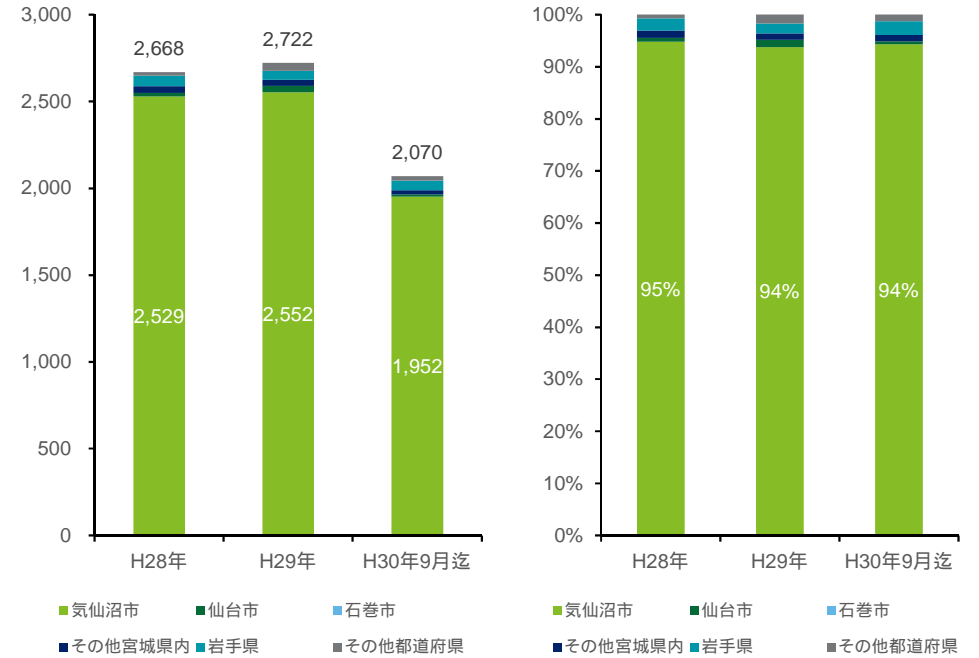
# 訪問介護・訪問看護ともに気仙沼市内の事業所が気仙沼市介護保険レセプトデータ全体の約9割を占めています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにサービス別の周辺環境状況

11: 訪問介護の状況(件・%)



13: 訪問看護の状況(件・%)



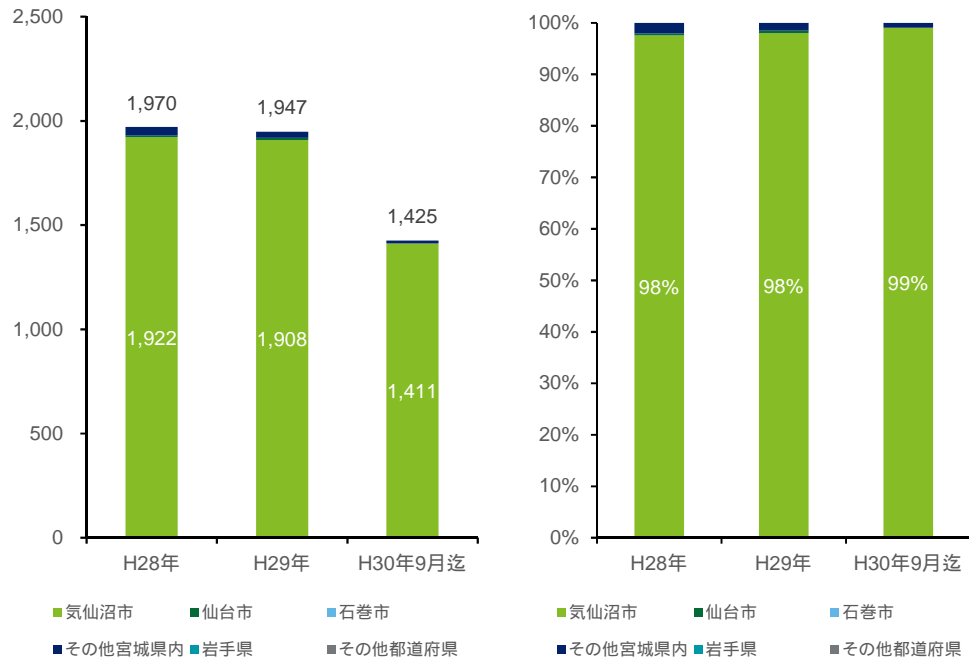
- 訪問介護については、気仙沼市内の事業所が各年ともに約90%を占めています
- 全体の95%以上が宮城県内の事業所でサービスを受けている結果になっています

- 訪問看護については、気仙沼市内の事業所が各年ともに約95%を占めています

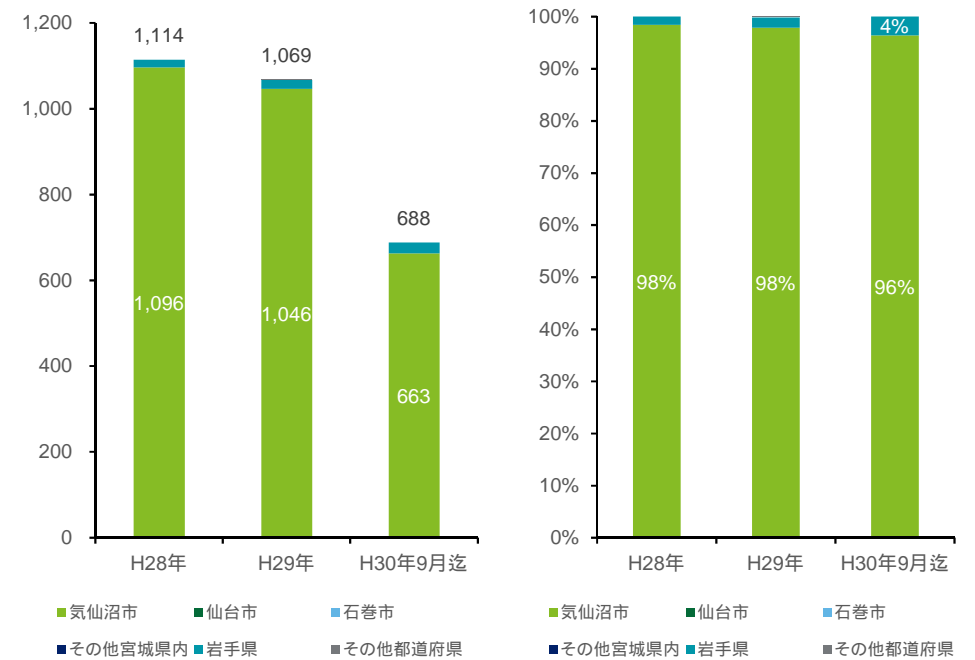
# 訪問入浴・訪問リハともに気仙沼市内の事業所が気仙沼市介護保険レセプトデータ全体の96%以上を占めています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにサービス別の周辺環境状況

12: 訪問入浴の状況(件・%)



14: 訪問リハの状況(件・%)



・ 訪問入浴は、気仙沼市内の事業所が各年ともに98%以上を占めています

・ 訪問リハは、気仙沼市内の事業所が各年ともに96%以上を占めています

・ 平成30年9月迄については、岩手県に4%ほど流出している状況です

出所: 気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28~H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。

暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)

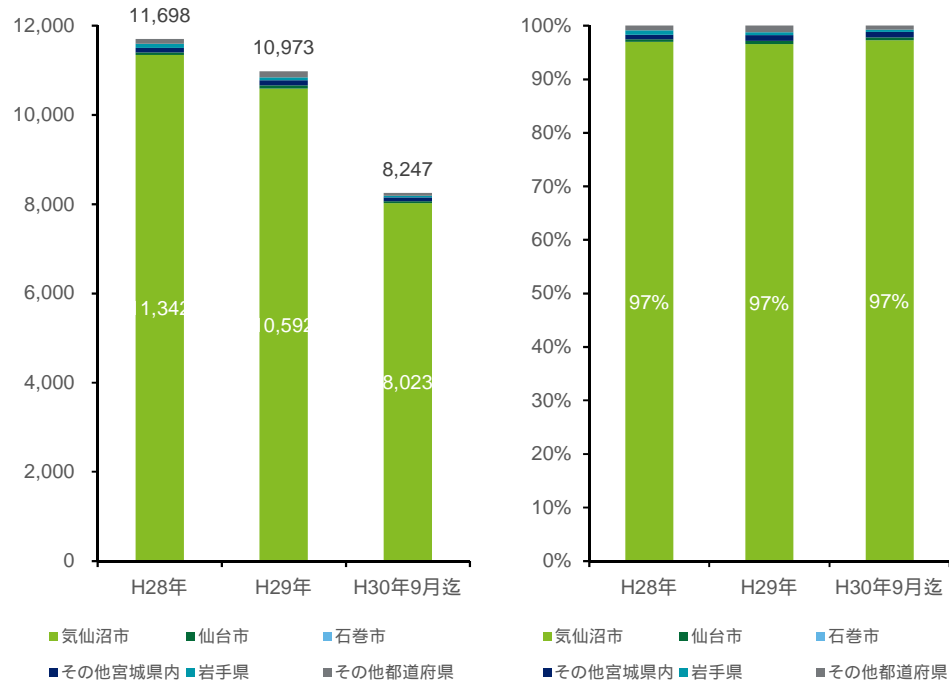
その他宮城県内: 気仙沼市・仙台市・石巻市を除いた宮城県内を指す

其他都道府県: 宮城県・岩手県以外の都道府県を指す

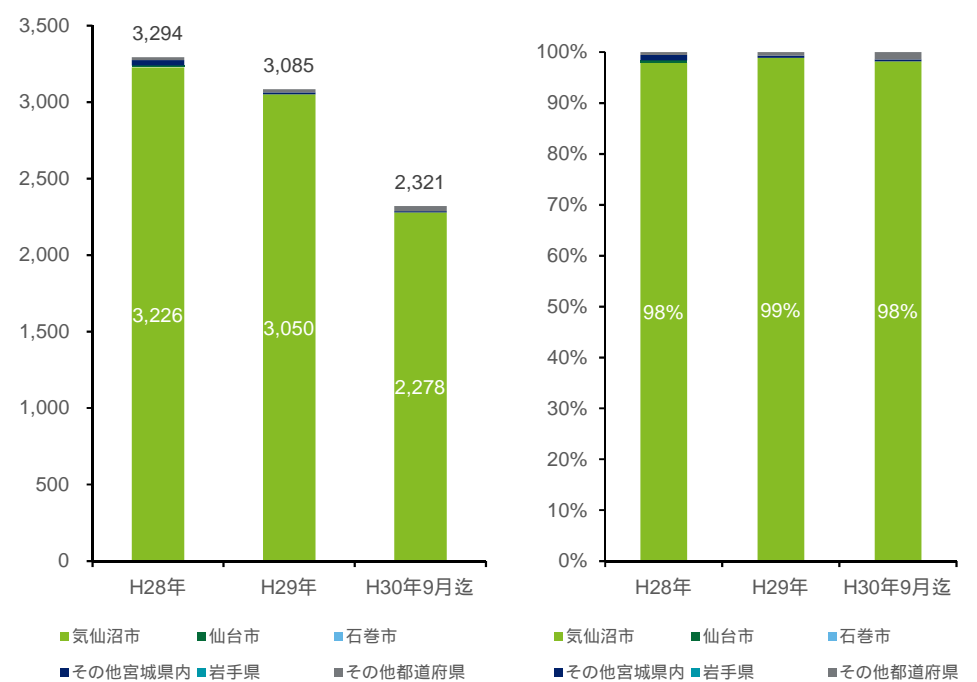
# 通所介護・通所リハともに気仙沼市内の事業所が気仙沼市介護保険レセプトデータ全体の97%以上を占めています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにサービス別の周辺環境状況

15: 通所介護の状況(件・%)



16: 通所リハの状況(件・%)



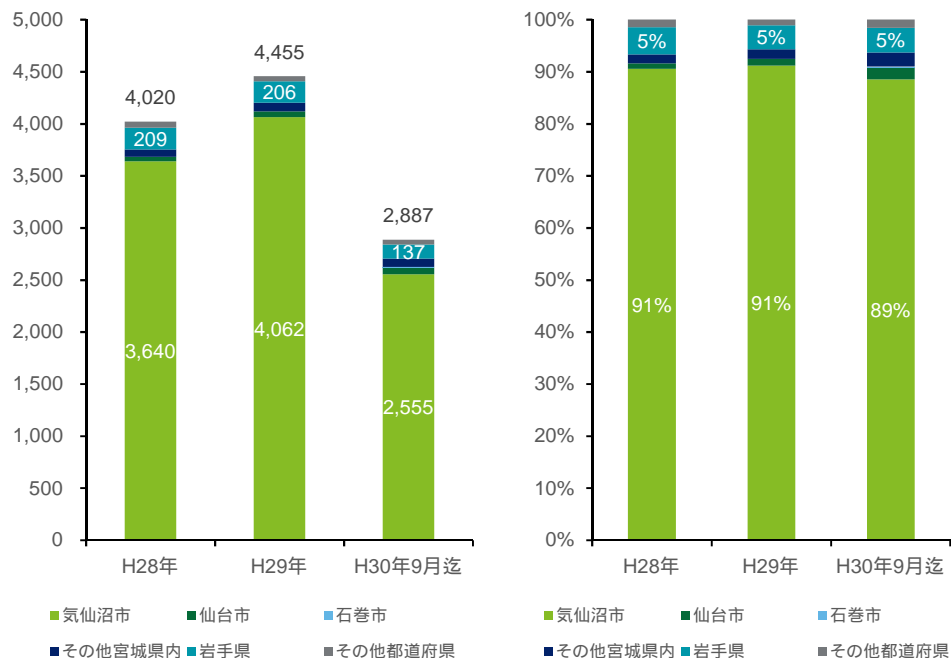
- 通所介護は、気仙沼市内の事業所が各年ともに97%を占めています

- 通所リハは、気仙沼市内の事業所が各年ともに98%以上を占めています

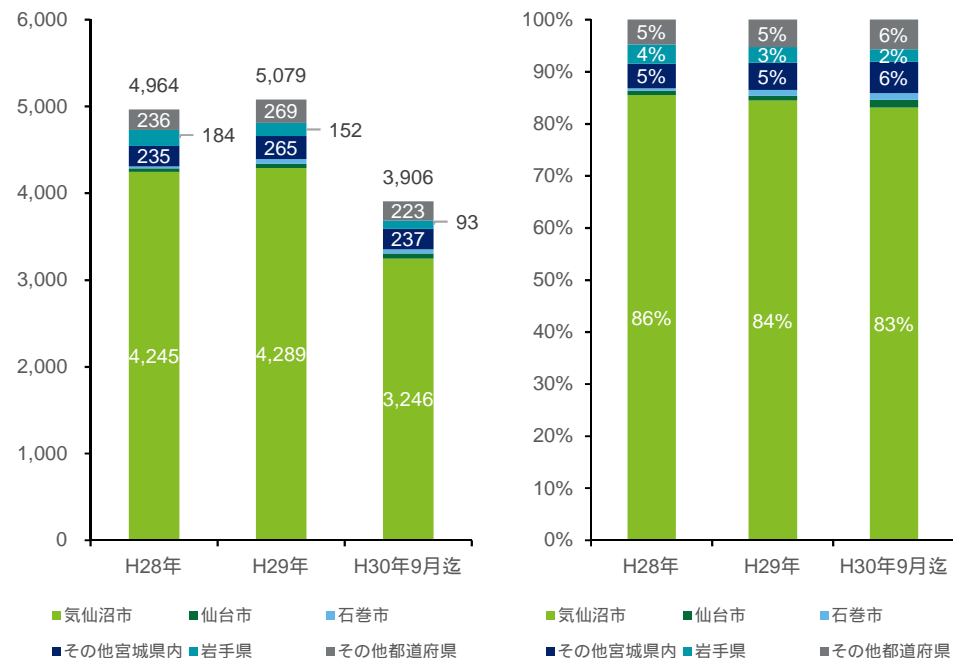
# 気仙沼市介護保険レセプトデータのうち福祉施設では約90%、老健施設では約85%を気仙沼市内の事業所が占めています

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにサービス別の周辺環境状況

51:福祉施設の状況(件・%)



52:老健施設の状況(件・%)



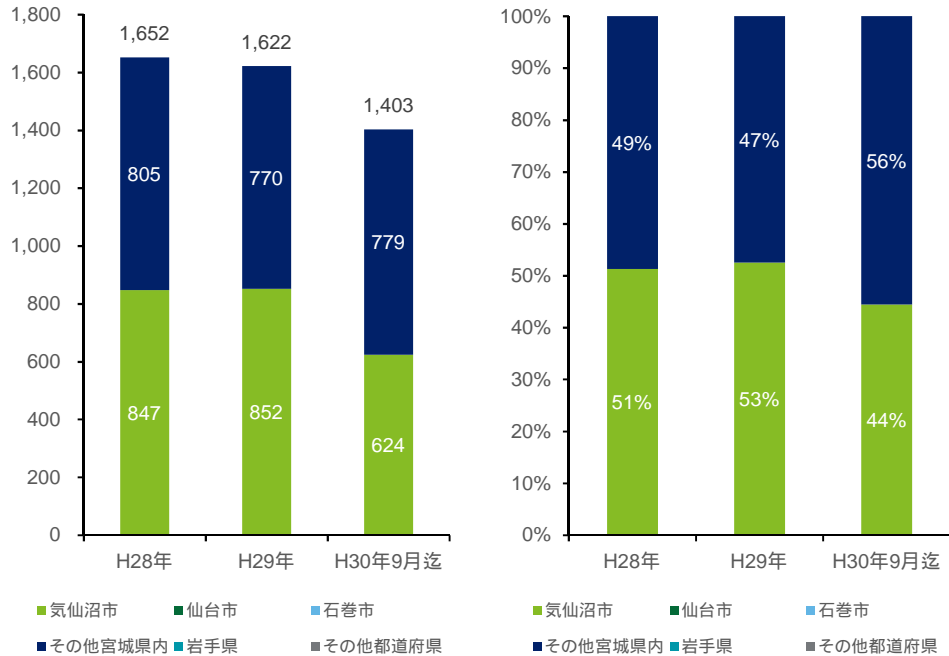
- 福祉施設は、気仙沼市の事業所が各年とも約90%を占めていますが、岩手県に5%ほど流出している状況です
- H28年からH29年にかけて435件増加しています

- 老健施設は、気仙沼市の事業所が各年とも80%以上を占めていますが、その他宮城県内に5~6%、岩手県に2~4%、その他都道府県に5~6%流出している状況です

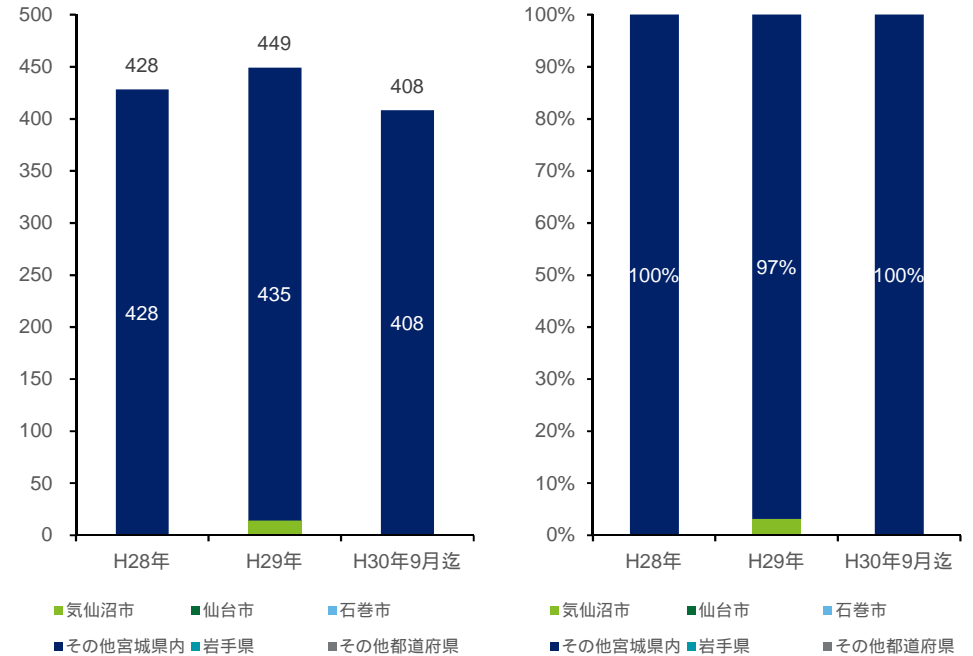
# 認知症型は、およそ半数がその他宮城県内に流出しています。また、認知症型通所についても、ほとんどがその他宮城県内に流出している状況です

## 気仙沼市介護保険レセプトデータにサービス別の周辺環境状況

32: 認知症対応型共同生活介護の状況(件・%)



72: 認知症対応型通所介護の状況(件・%)



- 認知症対応型共同生活介護は、その他宮城県内の事業所に半数が流出している状況です
- H30年9月迄のレセプトデータでは、58%がその他宮城県内に流出しています

- 認知症対応型通所では、そのほとんどがその他宮城県内に流出している状況です
- H29年を除き、その他宮城県内に100%流出しています

出所: 気仙沼市介護保険「レセプトデータ(H28~H30年度(9月まで)分)」より作成 日数0除く。  
 暦年データ(サービス提供実施年を元に算出)  
 47 その他宮城県内: 気仙沼市・仙台市・石巻市を除いた宮城県内を指す  
 その他都道府県: 宮城県・岩手県以外の都道府県を指す